(医療の結

果ム

446

●年齢調整死亡率 (H30 悪性新生物 75歳未満 国立がん研究センター)

男女計	男性	女性
77.4	96. 9	59.6

● がん患者の在宅死亡割合(H29人口動態調査) 11.7%

■がん患者の自宅死亡割合(H29人口動態調査) 10.1%

脳卒中医療体制構築に係る現状把握のための指標

	予防	年度等	計等	安芸医療園	中央医療圏 中央東 高知市 中央西	高幡 医療園	幡多 医療園	出典等	
	●林楠は東大行っている原病機関数	H26	104	10	80	6	8	医療施設調査	
	●禁煙外来を行っている医療機関数	H29	99	9	76	5	9	厚生労働省提供資料	
ストラク		H29.12	105	9	82	5	9		
チャ ー 指標	●−¬エントト左右毎四料豆山医療機関数	H30	103					m 国 原 化 士 艮 L ID	
	●ニコチン依存症管理料届出医療機関数	R1	106					四国厚生支局HP	
		R2.8	109	9	17 57 10	4	11		
		H25	55.3%{男58.8%、女52.3%}		【参考】全国:62.				
	●健康診断・健康検査の受診率	H28	67.7%{男70.5%、女66.5%}		【参考】全国:71.	0%		国民生活基礎調査	
		R1	72.0%{男72.7%、女70.2%}		【参考】全国:73.	3%			
		H26	44.7%		【参考】全国:48	.6%			
	●特定健診受診率	H27	46.6%		【参考】全国:50	.1%			
	●特定健診文診學	H28	48.2%		【参考】全国:51	.4%			
		H29	49.2%		【参考】全国:53	.1%		特定健康診査・特定保	
		H26	15.8%		【参考】全国:17	.8%		健指導に関するデータ (厚生労働省)	
	多补壳用施松油白补 毒	H27	14.6%		【参考】全国:17	.5%			
	●特定保健指導実施率	H28	18.0%		【参考】全国:18]		
		H29	17.9%		【参考】全国:19	.5%			
プロセス 指標	●高血圧疾患患者の年齢調整外来受療 率(人口10万人対)	H26	254.3		【参考】全国:26				
10.0%		H29	259.7		【参考】全国:24	0.3			
	●加貝夫市业总省の十節調整介不文像 東(人口10下人分)	H26	43.9		【参考】全国:67	7.5		原	
		H29	55.4		【参考】全国:64	1.6		厚生労働省提供資料	
	●糖尿病患者の年齢調整外来受療率	H26	99.4		【参考】全国:98	3.4			
	(人口10万人対)	H29	84.2		【参考】全国:95	5.2			
		H28	35.9%(57.3%)						
	■心原性脳塞栓症患者における心房細動	H29	33.8%(51.7%)					吹 大 山中 本中於河木	
	合併者で治療中の割合 ※()内は心房細動合併者の治療中割合	H30	39.3%(58.3%)					脳卒中患者実態調査	
		R1	36.0%(64.8%)						
	● rep	Цоо	男性:28.4%					高知県県民健康・	
	●喫煙率	H28	女性:7.4%					栄養調査	
		H28	2,826						
	三 型点等在电路产产等	H29	3,026					122. 本中华现本	
	■脳血管疾患発症者数	H30	3,134					脳卒中患者実態調査	
		R1	3,269						
アウトカム	· ■职办统在电观表安/ ロ40元(4)	H26	入院:261 外来:72					虫 夬=□ 木	
指標	`■脳血管疾患受療率(人口10万人対)	H29	入院:282 外来:181					患者調査	
		H27	男37.6、女20.2	١	【参考】全国:男37.8	、女21	.0		
	● 在 数 要 节 下 + 	H28	男37.9、女20.4	I	【参考】全国:男36.2	、女20	.0	人口動態統計	
	●年齢調整死亡率	H29	男41.3、女19.5	ı	【参考】全国:男35.5	、女19	.4	(H27年は大規模調査)	
		H30	男33.7、女19.6		【参考】全国: 男34.2	、女18	.8		

	救護		計等	安芸医療園	中央医療圏 中央東高知市 中央西	高幡医療園	帽多 医療園	出典等
	●発症から受診まで4.5時間以内の割合	能症から受診まで4.5時間以内の割合 R1 54.6%(1,049件)				脳卒中患者実態調査		
		H28	8.8分		【参考】全国:8.5	分		
プロセス 指標	■救急要請(覚知)から現場到着までに要 した平均時間	H29	8.9分		【参考】全国:8.6		救急・救助の現況	
1日1示		H30	9.1分		【参考】全国:8.7			
	■現場到着から病院到着までに要した平 均時間	H26		29 27 27 28				
アウトカム 指標	●年齢調整死亡率	予防に同じ						

脳卒中医療体制構築に係る現状把握のための指標

	急性期	年度等	計等	rh-tt-		央医療!		-triat	102 Ar	出典等		
	志 住州	干及守	धा च	安芸医療園	中央東		中央西	高幡 医療園	権多 医療園	山央寺		
	●神経内科医師数	H28	21	0	7	13	1	0	0	医師・歯科医師		
		H30	22	0	8	13	1	0	0	•薬剤師統計		
	●脳神経外科医師数	H28	70	5	13	41	2	2	7	医師・歯科医師		
		H30	72	6	16	39	2	2	7	•薬剤師統計		
	●救命救急センターを有する病院数	H28	3	0		3		0	0	日本救急医学会HP		
		R2.8	3	0		3		0	0			
ストラク チャー	●脳卒中の専門病室を有する病院数	H29	3	0		3		0	0			
指標		H31	3	0		3		0	0	厚生労働省提供資料		
	●脳卒中の専門病室を有する病床数	H29	21	0		21		0	0			
		H31	37	0		37		0	0			
	●脳梗塞に対するtーPA製剤による血栓	H29	15	2	2	8	1	0	2	県医療機能調査		
	溶解療法の実施可能な病院数	R2.8	8	1		6		0	1	診療報酬施設基準 (超急性期脳卒中加算)		
	●脳皿音状思寺リハレリノーンコン内体へ	H28	123	9		90		6	18	診療報酬施設基準		
	院料(I~Ⅲ)の届出医療機関数	R2.8	123	9	17	58	15	7	17	20011000000000000000000000000000000000		
	●脳梗塞に対するt-PAによる脳血栓溶解療法適用患者への同療法実施件数(人口	H27.4~H28.3	25.7	_		32.2		0	18.5			
)万人対)	H30.4~H31.3	28.5	-		35.3		0	15.7			
	●脳梗塞に対する脳血管内治療(経皮的脳血栓回収術等)の実施件数(人口10万	H27.4~H28.3	9.4	0		12.3		0	-			
	人対)	H30.4~H31.3	18.3	_		22.5		0	13.3			
	●くも膜下出血に対する脳動脈瘤クリッピング術の実施件数(人口10万人対)	H27.4~H28.3	7.6	-		8.1		0	10.9			
		H30.4~H31.3	4.3	0		5.7		0	-			
	♥(も限ト出皿に対する脳動脈溜コイル基・ 炒街の宇体件数(↓□10万↓☆)	H27.4~H28.3	4.6	-		6.1		-	-	厚生労働省提供資料		
プロセス		H30.4~H31.3	6.9	-		9.3		0	-	序工 力 割 目促 医臭竹		
指標	●脳卒中患者に対する嚥下機能訓練実施 件数(人口10万人対)	H27.4~H28.3	517.1	426.4		553.0		181.9				
	H-32(X110/3/X)	H30.4~H31.3	4,662.1	3,068.4		5,212.0		3,314.6				
	●脳卒中患者に対するリハビリテーションの実施件数(人口10万人対)	H27.4~H28.3	3,151.0	1,962.1		3,471.3		1,302.2				
	V Z MB IT SK (X H 10/3/X)	H30.4~H31.3	204,284.6	117,041.2	2:	31,218.	.2	74,747.4	164,739.8			
	●脳卒中患者における地域連携計画作成等の実施件数(人口10万人対)	H27.4~H28.3	108.7	0		126.5		0	134.9			
	■病院到着からt-PA療法開始までの時間	H30.4~H31.3	48.0	26.4		62.3		0	-			
	■病院到者からでPA療法開始までの時間 が60分以内の割合	把握できて	いない									
	■出血性合併症が発症した割合	R1	1.1%	1.0%	1.0%	1.0%	0.8%	1.8%	1.4%	脳卒中患者実態調査		
	■発症90日後のmRS	R1	0:18.4% 1:9.3% 2:16.6% 3:15.1% 4:27.7% 5:12.2% 6:1.0%							回復期アウトカム調査		
		H28	31.9%	30.4%	29.6%	31.6%	38.3%	35.1%	25.0%			
	●脳卒中の再発率	H29	31.0%	31.3%	29.5%	30.3%	35.6%	33.5%	27.2%	脳卒中患者実態調査		
アウトカム	▼胸十十ツサガ年	H30	30.2%	29.6%	28.8%	33.2%	31.8%	24.8%	24.8%	闷 干中忠日天忠调宜		
指標		R1	31.8%	32.5%	32.2%	31.8%	36.7%	29.6%	25.1%			
	●脳血管疾患患者平均在院日数	H26	高知県:119.0 【参考】全国:89.1	66.9		124.0		87.8	116.3	患者調査(3年ごと)		
		H29	高知県:101.6 【参考】全国:81.5	97.6		109.7		98.1	39.5			
	●年齢調整死亡率	予防に同じ										

脳卒中医療体制構築に係る現状把握のための指標

	回復期	年度等	計等	安芸医療園	中央医療園	高幅医療園	報多 医療園	出典等					
ストラク	■回復期リハビリテーション病棟に専従で 配置されている管理栄養士数	R1	1	0	1	0	0	回復期アウトカム調査					
チャ ー 指標	●脳血管疾患等リハビリテーション病棟入 院料(I~Ⅲ)の届出医療機関数	急性期に同	急性期に同じ										
	■回復期リハビリテーション病棟入棟時から退棟時までのFIM利得	R1	平均:84.76点					同復期マウトカル調本					
プロセス 指標	■回復期リハビリテーション病棟の平均在 棟日数	R1	94	83	93	110	回復期アウトカム調査						
	●脳卒中患者に対する嚥下機能訓練実施 件数	急性期に同]Ü	•	•								
		H20	【参考】全国:57.7	58.8	42.8	65.7	47.2						
	●在宅等生活の場に復帰した患者の割合	H26	52.5	56.5	54.9	50.3	41.3	患者調査					
アウトカム 指標		H29	58.5	72.7	60.2	47.6	42.8						
	■回復期リハビリテーション病棟からの在 宅復帰率	R1	77.2	77.0	79.0	68.2	67.5	回復期アウトカム調査					
	●年齢調整死亡率	予防に同じ											

	維持期	年度等	計等	安芸 中央医療圏 1 医療圏 中央東 高知市 中央西 医	5幡 幡多 療園 医療園	出典等				
ストラク チャー 指標	●脳血管疾患等リハビリテーション病棟入 院料(I~Ⅲ)の届出医療機関数	急性期に同じ								
プロセス 指標	●脳卒中患者に対する嚥下機能訓練実施 件数	急性期に同じ								
	●脳血管疾患患者の在宅死亡割合	H27	14.9%	【参考】全国:21.8%	人口動態統計					
アウトカム	●脳卒中の再発率	A. # #1 1								
指標	●脳血管疾患患者平均在院日数									
	●年齢調整死亡率	予防に同じ	,							

心血管疾患の医療体制構築に係る現状把握のための指標

	予防		年度等	計等	安芸 医療圏	中央 医療圏	高幡 医療圏	幡多 医療圏	出典等	
		診療所数	H26	62	9	45	4	4		
		砂雅川敦	H29	58	8	42	3	5	厚生労働省提供資料	
		病院数	H26	42	1	35	2	4	序工力刨目使供具件	
ストラクチャー	●禁煙外来を行ってい	MA KAC NO.	H29	41	1	34	2	4		
指標	る医療機関数		H28.9	107	9	85	5	8		
		ニコチン依存症管理料	H30.10	106	9	84	4	9	四国厚生支局HP	
		届出医療機関数	R1.10	111	10	86	4	11	四国序王又向印	
			R2.10	109	9	85	4	11		
			H25	55.3% (男58.8%、女52.3%)		【参考】全	国:62.3%			
	●健康診断·健康診査(の受診率	H28	67.7% (男70.5%、女66.5%)		【参考】全	国:71.0%		国民生活基礎調査	
			R1	72.0% (男72.7%、女70.2%)		【参考】全				
	●高血圧性疾患患者の年齢調整外来受療率 (人口10万人対)		H26	254.3		【参考】全	国:262.2			
プロセス 指標			H29	259.7		【参考】全	国:240.3			
扫标	●脂質異常症患者の年齢調整外来受療率(人		H26	43.9	【参考】全国:67.5				厚生労働省提供資料	
	口10万人対)		H29	55.4	【参考】全国:64.6				序工力 倒冒灰灰泉竹	
		整外来受療率(人口10	H26	99.4	【参考】全国:98.4					
	万人対)		H29	84.2		【参考】组	≧国:95.2			
	●喫煙率		H25	男35.4%、女10.4%		-	_		高知県県民健康・	
	○		H28	男28.4%、女7.4%		-	-		栄養調査	
			H27	男36.1、女11.7	ľ	参考】全国:	男31.3、女11	.8		
		虚血性心疾患	H28	男35.4、女16.0	[参考】全国:	男30.2、女11	.3		
		基 血性心疾患	H29	男33.9、女13.3	[参考】全国:	男29.4、女10).7		
アウトカム	●年齢調整死亡率		H30	男32.5、女11.1	Ţ	参考】全国:	男28.9、女10).5	人口動態調査	
指標	● 一郎 明 並 ル L 平		H27	男29.9、女9.8		参考】全国:	男16.2、女6.	.1	(H27年は大規模調査)	
		急性心筋梗塞	H28	男24.6、女12.2	【参考】全国: 男15.5、女5.7			.7		
			H29	男23.8、女10.0		参考】全国:	男14.8、女5.	.4		
			H30	男21.9、女8.1		参考】全国:	男13.9、女5.	.1		

	救護		年度計	計等	安芸医療圏	中央医療圏	高幡医療圏	幡多 医療圏	出典等			
			H28.10	3,036	262	1966	366	442				
ストラクチャー			H30.11	3,337	274	2205	394	464	(一財)日本救急医療財団			
指標	●高知県内AED設置件	數	R1.10	3,410			AED設置場所検索					
			R2.10	3,539		-						
	H27 39.7分 【参考】全国:39.4分											
	●救急要請(覚知)から(の医療機関への収容ま	H28	39.9分		【参考】全	国:39.3分					
	でに要した平均時間		H29	40.2分		【参考】全	国:39.3分					
			H30	41.3分		【参考】全	国:39.5分					
			H27	8.9分		【参考】全	国:8.6分					
	●救急要請から救急車	が到着に要した平均時	H28	8.8分		【参考】全	国:8.5分					
	M		H29	8.9分		【参考】全	国:8.6分					
			H30	9.1分		【参考】全	国:8.7分					
			H27	9件		【参考】全	国:1,815件					
プロセス	●心肺機能停止傷病者	全搬送人員のうち、一	H28	8件		【参考】全	国:1,968件		お急・おいの現場			
指標	般市民により除細動が	実施された件数	H29	11件	【参考】全国:2,102件				救急・救助の現況			
			H30	8件		【参考】全	国:2,018件					
			H27	16.2%		【参考】全	国:13.0%					
		生存率	H28	11.6%		【参考】全	国:13.3%					
	●一般市民により心肺	工行车	H29	11.6%		【参考】全	国:13.5%					
	停機能停止の時点が 目撃された心原性の心		H30	12.4%		【参考】全	国:13.9%					
	肺機能停止症例の一 か月後の生存率、社会		H27	10.3%		【参考】全	国:8.6%					
	復帰率	社会復帰率	H28	8.3%		【参考】全	国:8.7%					
		社工设定平	H29	3.9%		【参考】全	国:8.7%					
			H30	7.1%		【参考】全	全国:9.1%					
アウトカム						子吐!	- EII*					
指標	●十郎砂定がし卒	調整死亡率 急性心筋梗塞 (再掲)		予防に同じ								

	急性期		年度等	計等	安芸 医療圏	中央 医療圏	高幡 医療圏	幡多 医療圏	出典等
			H26	27	0	25	1	1	
	●心臓血管外科医師	数	H28	24	0	23	1	0	医師·歯科医師·薬剤師 統計
			H30	24	0	23	1	0	1,500.1
			H28.10	14	0	14	0	0	
	●心臓血管外科専門	左拳	H29.10	14	0	14	0	0	心臓血管外科専門医
	●心房皿官が何寺门!	5 10	R1.10	14	0	14	0	0	認定機構HP
			R2.10	18			-	,	
			H26	86	3	77	0	6	
	●循環器内科医師数		H28	90	4	78	0	8	医師·歯科医師·薬剤師 統計
			H30	97	4	85	1	7	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,
	二十二 二 1	•	H28	6	0	6	0	0	日本心血管
	■カテーテル専門医数	(R2.7	8	0	8	0	0	インターベンション 治療学会HP
ストラクチャー 指標 ●教命教急センターを:		H28	3	0	3	0	0	D + # 4 E # 4	
	●釈耶釈恩センダーを	有する病院数	R2.8	3	0	3	0	0	日本救急医学会HP
			H26	13	1	11	0	1	
	●冠動脈造影検査・治療が実施可能な病院数		H29	12	1	10	0	1	医療施設調査
	●大動脈パルーンパンピング法が実施可能な 病院数(届出数)		H28.10.1	13	1	11	0	1	· 四国厚生支局HP
			H30.10	14	1	12	0	1	
			R1.10	14	1	12	0	1	
			R2.10	13	1	11	0	1	
	●心臓血管手術(冠動脈パイパス術)が実施可能な病院数		H29	4	0	4	0	0	県調査(H29)
			H28.10.1	11	0	8	2	1	
	●心臓リハビリテーシ:	●心臓リハビリテーションが実施可能な医療機		12	1	8	2	1	
	関数		R1.10	12	1	8	1	2	四国厚生支局HP
			R2.10	13	1	8	2	2	
			H23	95			_	-	
	●急性心筋梗塞に対す 手術件数	する経皮的冠動脈形成術	H27	289	25	241	0	23	
	7 m IT MA		H30	923	82	734	0	107	
プロセス			H23	56		56			
指標	●虚血性心疾患に対す 数	する心臓血管外科手術件	H27	61	0	61	0	0	厚生労働省提供資料
	304		H30	49	0	49	0	0	
	●入院心血管疾事リン	ヽビリテーションの実施件	H27	1,407	_	1,252	37	118	
	数		H30	1,296	76	1,107	14	99	
			H23	13.4	_	10.7	35.9	40.2	
	●虚血性心疾患 退防	:患者平均在院日數	H26	23.1	2.6	25.1	30.7	5.6	患者調査
			H29	28.9	2.8	31.9	8.0	23.5	
アウトカム 指標	●午齢調救死亡率	虚血性心疾患 (再掲) 急性心筋梗塞 (再掲)	Zht-El*						1
	●一部例並ルレギ		予防に同じ						

	回復期		年度等	計等	安芸医療圏	中央医療圏	高幡 医療圏	幡多 医療圏	出典等		
ストラクチャー 指標	●心臓リハビリテーショ 数(再掲)	ンが実施可能な医療機関		急性期に同じ							
	●入院心血管疾患リハ	ビリテーション実施件数				急性期	に同じ				
プロセス 指標	指標 ●外来心血管疾患リハビリテーション実施件数		H27	482	_	482	_	_	厚生労働省提供資料		
211			H30	710	30	680	0	0	序工力倒有使供良料		
				92.5%	100.0%	96.3%	83.2%	90.6%			
	●在宅等生活の場に復帰した患者割合		H26	91.8%	88.9%	93.2%	65.8%	80.0%	患者調査		
			H29	91.3%	100.0%	92.2%	-	72.6%			
アウトカム	■1年以内の慢性心不	全患者の再入院率(%)	R2.9	29.2%			-		高知県急性非代償性 心不全患者レジストリ研究		
指標	●虚血性心疾患 退院 (再掲)	患者平均在院日数				急性期	に同じ				
	虚血性心疾患 (再掲)					조 吐1-	- EII°				
	●年齢調整死亡率 急性心筋梗塞 (再掲)	予防に同じ									

							ı			
	慢性期		年度等	計等	安芸 医療圏	中央 医療圏	高幡 医療圏	幡多 医療圏	出典等	
ストラクチャー 指標				急性期に同じ						
プロセス				急性期に同じ						
指標	●外来心血管疾患リハヒ	ビリテーション実施件数		回復期に同じ						
	●在宅等生活の場に復	帰した患者割合		回復期に同じ						
	■1年以内の慢性心不等	全患者の再入院率(%)				回復期	に同じ			
アウトカム	●虚血性心疾患 退院	患者平均在院日数(再掲)	急性期に同じ							
指標	指標 虚血性心疾患 (再掲) ●年給調整死亡率			予防に同じ						
	●十即助空儿上平 急性心筋梗塞 (再掲)			アめこのし						

糖尿病の医療体制構築に係る現状把握のための指標

	——————————————————————————————————————	フ IFJ久7日至I「	じ示された指標 ■県独日で:	旦加した1日7	F				
	予防	年度等	計等	安芸医療圏	中央医療圏	高幡医療圏	幡多 医療圏	出典等	
		H27	46.6%		【参考】全	国:50.1%			
	●特定健診受診率	H28	48.2%		【参考】全	国:51.4%			
ストラクチャー		H29	49.2%	【参考】全国:53.1%				特定健康診査・特定保健指導	
指標		H27	14.6%		【参考】全	国:17.5%		に関するデータ (厚生労働省)	
	●特定保健指導実施率	H28	18.0%		【参考】全	国:18.8%			
		H29	17.9%	【参考】全国:19.5%					
	●健康診断・健康検査の受診率	H25	55.3%{男58.8%、女52.3%}		【参考】全	国:62.3%			
		H28	67.7%{男70.5%、女66.5%}		【参考】全	国:71.0%		国民生活基礎調査	
プロセス 指標		R1	72.0%{男72.7%、女70.2%}		【参考】全	国:73.3%			
	●高血圧疾患患者の年齢調整外来受療率(人口10万	H26	254.3	【参考】全国:262.2				厚生労働省提供資料	
	人対)	H29	259.7		【参考】全	国:240.3		序工 刀则目近穴具件	
		H26	32,565		-	_			
	●糖尿病予備軍の者の数	H28	40,438		-	_			
アウトカム		H29	41,682		-	-		特定健診結果 (市町村国保+協会けんぽ)	
指標		H26	28,608		-	_		から推計	
	●糖尿病が強く疑われる者の数	H28	33,312		-	_			
		H29	33,299		-	_			

	初期•安定期治療	年度等	計等	安芸 医療圏	中央 医療圏	高幡 医療圏	幡多 医療圏	出典等	
	●糖尿病内科(代謝内科)医師數	H28	22	0	21	0	1	医師·歯科医師	
	●補水州内件(代前内件)区即数	H30	24	0	24	0	0	•薬剤師統計	
ストラクチャー	●糖尿病内科(代謝内科、内分泌代謝内科)を標榜す	H26	22	0	20	0	2	厚生労働省提供資料	
指標	る医療機関数	H29	23	0	20	0	3	序工力侧目提供具件	
	●糖尿病教室等の患者教育を実施する医療機関数	H29	35	4	27	1	3	医療政策課調べ	
	●備水州牧主寺の息有教育と天祀する巨家保険教	R2.10	197	14	144	13	26	高知医療ネット	
	●年齢體整外来受療率(人口10万人対)	H27	99.4		【参考】全	全国:98.4	厚生労働省提供資料		
	●牛部開墾が未支援率(人口10万人対)	H29	84.2		【参考】全	全国: 95.2			
	●HbA1c検査の実施件数(人口10万人対)	H27	56,268.3	58,109.7	57,321.6	50,131.4	52,961.3		
	●HDA16模量の美肥計数(人口10万人対)	H29	60,958.1	67,445.1	61,376.4	56,559.6	57,569.9		
	● 同中 AIL (中華) 快水の中性供参 / L □ 40 〒 1 ☆)	H27	1,187.5	268.2	1,377.8	668.8	914.6		
	●尿中Alb(定量)検査の実施件数(人口10万人対)	H29	1,460.3	398.4	1,490.7	709.9	2,334.7		
	●クレアチニン検査の実施件数(人口10万人対)	H27	42,674.4	49,495.5	43,795.0	34,191.9	37,676.4		
プロセス		H29	47,378.0	53,793.7	48,157.9	41,800.9	42,493.0		
指標	●精密眼底検査の実施件数(人口10万人対)	H27	6,704.9	8,118.4	6,641.1	6,487.3	6,426.0		
		H29	7,324.5	9,260.2	7,319.1	6,813.1	6,624.1	厚生労働省提供資料	
		H27	4,223.1	4,001.3	4,394.7	2,324.7	4,558.8		
	●血糖自己測定の実施件数(人口10万人対)	H29	4,640.0	5,185.9	4,820.1	2,773.7	4,399.5		
	●内服薬の処方件数(人口10万人対)	H27	53,035.9	6,818.4	51,820.0	53,852.6	51,932.5		
	●内版架の処力行数(人口10万人対)	H29	56,833.6	78,926.3	54,930.5	59,603.8	54,983.5		
	●外来栄養食事指導料の実施件数(人口10万人対)	H27	927.0	480.4	1,126.3	160.0	494.8		
	●介木木委長争拍導行の矢配件数(人口10万人対)	H29	1,146.4	922.3	1,333.8	255.4	653.6		
		H27	男6.1、女2.1		【参考】全国	男5.5、女2.	5		
	●年齢間勢死亡率	H28	男5.1、女2.9		【参考】全国	男5.4、女2.	4	人口動態調査	
アウトカム 指標	●平前調型光に学	H29	男5.4、女2.4		【参考】全国	男5.7、女2.	4	(H27年は大規模調査)	
		H30	男6.5、女3.4		【参考】全国	男5.6、女2.			
	■年齢調整外来受療率		プロセス指標に同じ						
	**********	H26	43.3	29.3	41.9	162.0	34.7	*****************	
	●退院患者平均在院日數	H29	66.5		【参考】	全国:33.3		患者調査	

	急性期增惠時治療	年度計	計等	安芸 医療圏	中央 医療圏	高幡 医療圏	幡多 医療圏	出典等			
ストラクチャー 指標	■24時間緊急時(低血糖、糖尿病性昏睡など)の初期 対応が行える医療機関数	H29	56	5	36	4	11	医療政策課調査			
fil f示	■糖尿病の集学的治療が実施可能な医療機関	H29	16	2	11	1	2				
	●年齢調整死亡率										
アウトカム 指標	■年齢調整外来受療率		初期・安定期治療に同じ								
	●退院患者平均在院日数										

					_		_				
1	合併症予防を含む専門治療	年度等	計等	安芸 医療圏	中央 医療圏	高幡 医療圏	幡多 医療圏	出典等			
	●教育入院を行う医療機関数	H29	66	3	44	5	14	医療政策課調査			
	●教育人院を117区家保護数	R2.10	37	3	27	3	4	高知医療ネット			
		H29.6	42	0	41	0	1				
	■日本糖尿病学会糖尿病専門医数	H30.10	41	0	40	0	1	(一社)日本糖尿病学会HP			
	■ 口 本福	R1.11	44	0	42	1	1	(一位)口本福水炳子云口			
		R2.10	42	0	40	1	1				
	■日本腎臓学会腎臓専門医数	H29.5	26	0	25	0	1	(一社)日本取時尚会115			
	自口本有牌子云有牌子门区双	R2.10	28	0	27	0	1	· (一社)日本腎臓学会HP			
		H28.11	7			_					
ストラクチャー		H29.12	7		-	_					
指標	■糖尿病看護認定看護師教	H30.11	7		-	_		· (公社)日本看護協会HP -			
		R1.11	6		-	_					
		R2.10	6		-	_					
		H29.6	162	9	138	1	9				
	■日本糖尿病療養指導指数	H30.6	163		-	_		(一社)日本糖尿病療養指導士 認定機構HP			
		R2.10	156		-	_					
	- 宇 尔语 \$	H29	449	164	164 206 9 70		高知県糖尿病療養指導士 認定機構HP				
	■高知県糖尿病療養指導士数	R1	463		_						
	■管理栄養士を配置している医療機関数	H29	141	9	107	9	16	医療政策課調査			
	●1型糖尿病に対する専門的治療を行う医療機関数	H30	6			_		厚生労働省提供資料			
	● 大声 A	H27	45,960	3,180	35,131	2,031	5,618				
プロセス	●在宅インスリン治療件数	H30	48,085	3,654	37,379	2,190	4,862				
指標		H27	1,395	0	1,395	0	0				
	●糖尿病透析予防指導管理料の実施件数	H30	376	0	360	0	16	原生光料小扫供次 料			
	●低血禁患者数	H27	3,045	248	2,301	274	222	厚生労働省提供資料			
	● 低血糖配合数	H30	2,526	129	1,998	202	197				
	金輪南森林としつとは、とっ、小とし、藤田本本名	H27	1,190	75	864	42	209				
アウトカム 指標	●糖尿病性ケトアシドーシス、非ケトン昏睡患者数	H30	1,235	89	927	34	185				
2 m p.c.	●年齢調整死亡率										
	■年齢調整外来受療率										
	●退院患者平均在院日数										

	合併症治療	年度等	計等	安芸 医療圏	中央 医療圏	高幡 医療圏	幡多 医療圏	出典等	
		H29.10	37	3	27	2	5	医療政策課調査	
	■糖尿病性腎症による透析が可能な医療機関数	H30.4	40	3	27	4	6	健康対策課調査	
		H29.8	14	0	13	0	1		
		H30.10	15	0	14	0	1		
	■糖尿病透析予防管理指導料の届出医療機関数	R1.1	18	0	15	1	2		
		R2.10	17	0	16	0	1	m===+==us	
		H28.8	21	1	20	0	0	四国厚生支局HP	
ストラクチャー		H30.11	23	1	21	0	0		
指標	●糖尿病足病変に関する指導を実施する医療機関数	R1.11	25	2	22	0	1		
		R2.10	23	2	20	0	1		
		H29	38	3	28	2	5	医療政策課調査	
	●糖尿病網膜症のレーザー治療が可能な医療機関数	H30	40	3	30	3	4		
		H28	4		【参考】全	国平均:17		厚生労働省提供資料	
	●歯周病専門医の在籍する歯科医療機関数	R1.10	4		【参考】全	国平均:24			
	■日本糖尿病協会登録歯科医師数(括弧内は人口10	H29.6	22 (3.0)	[*	参考】全国平	均:69.7人(2	2.6)	(
	T 1 +4\	R2.10	11(1.6)	[:	参考】全国平	均:52人(1.	9)	(公社)日本糖尿病協会H	
	●糖尿病性腎症に対する人工透析実施件数	H27	11,337	1,107	8,647	685	898		
		H30	12,648	1,262	9,901	580	905		
プロヤス	●糖尿病足病変に対する管理(糖尿病合併症管理料	H27	815	0	815	0	0		
指標	のレセプト件数)	H30	1,452	0	1,452	0	0	厚生労働省提供資料	
プロセス 指標	●糖尿病網膜症手術数(糖尿病網膜症手術のレセプト	H27	614	24	548	23	19		
	件數)	H30	575	10	530	16	19		
		H27	77 (10.6)						
	■糖尿病網膜症により新規に硝子体手術を行った患	H28	73 (10.1)		-	_		高知大学藤本教授	
	者(括弧内は人口10万人対)	H29	63 (8.8)		-	_		提供資料	
		H30	62(8.8)		-	_			
		H27	115(15.8)	[参考】全国1	0万人対:12	.6		
アウトカム	●糖尿病腎症による新規透析導入状況(括弧内は人	H28	118(16.3)	1	参考】全国1	0万人対:12	.7	口士活化医出合担果次	
指標	口10万人対)	H29	120(16.8)	[参考】全国1	0万人対:13	.2	日本透析医学会提供資料	
		H30	127(18.0)	1	参考】全国1	.8			
	●糖尿病患者の新規下肢切断術の件数	H30	59		-	_		厚生労働省提供資料	
	●年齢調整死亡率						,		
	■年齢調整外来受療率			初	期・安定期:	治療に同じ			
-	●退院患者平均在院日数								

精神疾患の医療体制構築に係る現状把握のための指標

●国の作成指針で示された指標

	統合失調症	うつ病・躁うつ病	認知症	児童・思春期精神疾患	発達障害	アルコール依存症
	●入院診療している精神病床を持つ病院数 H26 24 ●外来診療している医療機関数	●入院診療している精神病床を持つ病院数 H26 24 ●外来診療している医療機関数	●入院診療している精神病床を持つ病院数 H26 23 ●外来診療している医療機関数(精神療法に限	●20歳未満の入院診療している精神病床を持つ 病院数 H26 11	● 入院診療している精神病床を持つ病院数 H26 15 ● 外来診療している医療機関数(精神療法に限	●入院診療している精神病床を持つ病院数 H26 22 ●外来診療をしている医療機関数
(病院	H26 51 ●治療抵抗性統合失調症治療薬を精神病床の	H26 58 ●閉鎖循環式全身麻酔の精神科電気痙攣療法	定) H26 46 (精神療法に限定しない)	●20歳未満の外来診療している医療機関数 H26 46	定) H26 36 (精神療法に限定しない)	H26 36 ●重度アルコール依存症入院医療管理加算を算
元や医療従去	H26	を実施する病院数 H26 0-2 ●認知行動療法を外来で実施した医療機関数	H26 400 ●認知症疾患医療センターの指定数 H26	●知的障害を入院診療している精神病床を持つ 病院数 H26 3	H26 184	定された精神病床を持つ病院数 R元 3 ●依存症専門医療等機関(依存症専門医療等機
事者の充実	チ レた医療機関数 ・ H26 0-2	H26 0-2	5 ●認知症サポート医養成研修修了者数 H26 35	●知的障害を外来診療している医療機関数 H26		関、依存症治療拠点機関)数 R2.11.30 1 ●依存症集団療法を実施している医療機関数
度)			●かかりつけ医認知症対応力向上研修修了者数 H26 325	れた精神病床を持つ病院数		R元.6.30 1
			●認知療法・認知行動療法実施医療機関数 R元.6.30 2			
7 7	●精神病床での入院患者数 H26 3,128	●精神病床での入院患者数 H26 1,949	●精神病床での入院患者数 H26 1,552	●20歳未満の精神病床での入院患者数 H26 45	・精神病床での入院患者数 H26 127	●精神病床での入院患者数 H26 395
	●外来患者数(1回以上) H26 9,673 (継続) H26	●外来患者数(1回以上) H26 15,121 (継続) H26	●外来患者数(1回以上)(精神療法に限定) H26 4,471 (継続)(精神療法に限定) H26	●20歳末満の外来患者数(1回以上) H26 2,213 (継続) H26	●外来患者数(1回以上)(精神療法に限定) H26 2,249 (継続)(精神療法に限定) H26	●外来患者数(1回以上) H26 925 ●外来患者数(継続)
	9,096 ●治療抵抗性統合失調症治療薬を使用した入院 患者数(精神病床)	13,845 ② 閉鎖循環式全身麻酔の精神科電気痙攣療法 を受けた患者数	3,891 (1回以上) (精神療法に限定しない) H26 21,244	1,360 ●知的障害の入院患者数 H26	1,861 (1回以上) (精神療法に限定しない) H26 6,090	H26 811 ●重度アルコール依存症入院医療管理加算を算
医療や看護	0-9	H26 0-9 ●認知行動療法を外来で実施した患者数(1回 以上)	(継続) (精神療法に限定しない) H26 18,321	0-9 ●知的障害の外来患者数(1回以上) +126 336	(継続) (精神療法に限定しない) H26 5,162	定された患者数 H26 64
	ス H26 0-9 (継続) H26	H26 0-9 (継続) H26		(継続) H26 233		
	0-9 ●統合失調症患者における治療抵抗性統合失調症治療薬の使用率 H26	0-9		●児童・思春期精神科入院医療管理料を算定された患者数 H26 9		
	0.12%					

- 455 -

精神疾患の医療体制構築に係る現状把握のための指標 ●国の作成指針で示された指標

	薬物依存症	外傷後ストレス障害 (PTSD)	摂食障害	てんかん	身体合併症	精神科教急
(病院や医療従事者の充実度)	H26 4 ●外来診療している医療機関数 H26 11 ●依存症専門医療等機関(依存症専門医療等 機関、依存症治療拠点機関)数 R2.11.30 0 ギャンプル等依存症		 ●入院診療している精神病床を持つ病院数 H26 19 ●外来診療している医療機関数(精神療法に限 H26 27 (精神療法に限定しない) H26 131 ●摂食障害入院医療管理加算を算定された病態 R元.6.30 0 ●摂食障害治療支援センター数 R2.11.30 0 	H26 45 (精神療法に限定しない) H26 341	●診療している精神科病床を持つ病院数(精神科教急・合併症入院料+精神科身体合併症管理加算) 展元.6.30 0 ●精神疾患の受け入れ体制を持つ一般病院数(精神疾患診療体制加算+精神疾患患者受入加算) H26 0-2 ●精神科リエゾンチームを持つ病院数 H26 0-2 ● 救命教急入院料精神疾患診断治療初回加算をとる一般病院数 H26 0-2	●精神科救急医療施設(病院群輪番型、常時対応型)数 R2.4.1 9 ●精神科救急外来対応施設数 R2.4.1 9 ●精神科救急身体合併症対応施設数 R1.6.30 0 ●精神科救急入院料を算定した病院数 R1.6.30 1
- 456 - (医療や看護の内容)	●精神病床での入院患者数 H26 0-9 ●外来患者数(1回以上) H26 33 ●外来患者数(継続) H26 30	外傷後ストレス障害 (PTSD) ●精神病床での入院患者数 H26 0-9 ●外来患者数(1回以上) H26 32 (継続) H26 23	●精神病床での入院患者数 H26 108 ●外来患者数(1回以上)(精神療法に限定) H26 228 (継続)(精神療法に限定) H26 206 (1回以上)(精神療法に限定しない) H26 1,006 (継続)(精神療法に限定しない) H26 767 ●摂食障害入院医療管理加算を算定された患者 H26 0-9	●精神病床での入院患者数 H26 926 ●外来患者数(1回以上)(精神病床に限定) H28 2,447 (継続)(精神療法に限定) H26 2,252 (1回以上)(精神療法に限定しない) H26 11,580 (継続)(精神療法に限定しない) H28 10,316		●精神科牧急医療体制整備事業における受診件数 R2.3.31 323件 ●精神科牧急医療体制整備事業における入院件数 R2.3.31 141件

予防・アクセス

高知県

294

38.1

284

36.8

281

38.6

330

45.3

高知県

全国

49,841

45,664

全国

51,430

55,954

40.5

44.0

39.2

35.9

(うつ病・認知症を含む)

人口10万人当たり

人口10万人当たり

人口10万人当たり

人口10万人当たり

総数

総数

総数

●こころの状態(日常生活における悩みやストレスの有無) 【国民生活基礎調査 H22年度】 悩みやストレスあり 悩みやストレスなし 悩みやストレスあり 悩みやストレスなし 医ア 療ウ のト 結力 果ム

●精神病床における入院後3か月、6か月、12か月時点の退院率 【精神保健福祉資料 H26→29年度】 (H26) (H27) (H28) 高知県 全国 高知県 全国 高知県 全国 高知県 全国 入院後3か月時点退院率 60.4 69 61.6 87.9 入院後6か月時点退院率 86.7 82 80.3 83 81 入院後12か月時点退院率 92.4 93.2 90 86.6 91 88 90 89

治療・回復・社会復帰(うつ病・認知症を含む) / 精神科救急・身体合併症・専門医療・認知症

【国民生活基礎調查 H30年度】 ●精神病床における在院期間1年以上入院患者数 【精神保健福祉資料 H29→R元年度】

	(H ₂	(H29)		30)	(R元)		
	高知県	全国	高知県	全国	高知県	全国	
65歳未満	569	68,046	526	64,870	540	61,088	
65歳以上	1,232	106,246	1,265	106,750	1,294	104,880	

●地域平均生活日数

H28 298

●精神病床における新規入院患者の平均在院日数【精神保健福祉資料 H26→H29年度】

	(H:	26)	(H27)		(H28)		(H29)	
	高知県	全国	高知県	全国	高知県	全国	高知県	全国
新規入院患者の平均在院日数	137	128	132	127	136	129	141	127

●退院患者平均在院日数(認知症)

【患者調査 H20年 (医政局指導課による特別集計結果)】

血管性及び詳細不明の認知症	169.7
アルツハイマー病	124.9
退院患者の平均在院日数	147.3

●医療施設を受療した認知症患者のうち外来患者の割合

【患者調査 H20年 (医政局指導課による特別集計結果)】

血管性及び詳細不明の認知症推計患者数(総数)	800
アルツハイマー病推計患者数(総数)	800
血管性及び詳細不明の認知症推計患者数(外来)	100
アルツハイマー病推計患者数(外来)	400
外来患者の割合[%]	31.3

●認知症新規入院患者2か月以内退院率【精神保健福祉資料 H22→H28年度】

	(H22)	(H24)	(H25)	(H26)	(H27)	(H28)
前年6月の入院患者数	13	21	15	18	13	18
前年6月の入院患者のうち6月~8月に退院した患者数	8	6	6	10	5	7
2か月以内退院率 [%]	75.0%	37.5%	37.5%	55.6%	38.5%	38.9%

精神科救急・身体合併症・専門医療・認知症

予防・アクセス(うつ病・認知症を含む) ●自殺死亡率(人口10万当たり) 【人口動態調査 H23→H28年】

(H23)

高知県

人口10万人当たり

194

26.0

(H25)(H26) (H28) (H29) (H30) 高知県 全国 高知県 全国 高知県 全国 高知県 全国 高知県 全国高知県 全国 全国 高知県 全国 26,038 23,152 28,874 160 26,038 159 114 132 21,017 109 20,465 126 20,031 121 21.6 21.6 15.7 18.4 15.4 17.5 20.7

/ **治療・回復・社会復帰**(うつ病・認知症を含む)

Mile 1	病院前教護	第三次救急医療	第二次救急医療	初期救急医療	救命期後医療
### 15 19 19 19 19 19 19 19	教急教命士の数 (H31.4時点) (令和元年版 教急・教助の現況)		 	●初期救急医療体制に参画する病院の数	
## 1980 1980					1
**************************************			(※は三次宮む小児科のみ)		4
**************************************				-	
Company Comp				スープー・アロット 100	
Column C		平成26年度 550 328 191 31		1	
### Company of the Co	核急隊総数 常時運用隊数 比率 全国 ※()内はH29.4.1の数値	平成27年度 748 464 234 50	高幡 3 3 3 5 5 5 5		
## 1986 - 1			幡多 3 3 3 9 9 9 9	_	
March Marc					
The column					
The column			 会和1年度		
The column			- · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		
Column C					
State Column Co	教急出場件製及び搬送人員の推移 (教急・教助の現況)	近森病院 68 51 49 79 62	80		
### Company Part Pa	1.00 1 1.00 1 1.00 1 1.00 1		233		
### Company of the Co	1, 11, 11, 11, 11, 11, 11, 11, 11, 11,				
## Company of the com					
The column		7 77 7 17 7			
Control Cont		7 77 7 17 7			
### CASE	100 100 100 100 100 100 100 100 100 100				
Part					
				7	1
			系集中治療室(CCII) 新牛児特定集中治療室(NICII)		1
The column The		総数(病院			1
The content of the		旭以致 州外级 旭以致 州外 加以 加以 加			1
Total No. Col.	1911 1911 1911 1911				1
17					1
### 17 PACK 10			*** * * * * * * * * * * * * * * * * * *		1
State Stat					1
Part			· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		
Part		※近森病院については H27: (ICU+CCU) 18床となっており、表の数値から除いている			
The color The		●高知県の教命教急センターの充実度評価Aの割合 (平成30年度評価)		●一般診療所のうち、初期救急医療に参画する機関の割合	●救急搬送患
The content of the					域連携受入件数 握不可
	9 8 11 28 8 4 9 8 11 8				短小可
Secretary Secr	I DODO (MINISTER) SIMILAR (MINISTER)			77	
Table Tabl		,			
### 15 1 1 1 1 1 1 1 1 1		次() ドリムIIZ3キック 数直			
### 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	※台風により第27	 ■救急搬送のうち救命救急センターへの搬送割合(転院搬送除く) (救急搬送における医療機関	の受入れ状況等実態調査)		
1				幡多 65 11 17%	
1.00 1.00	所要時間	全体(人) 31,119 32,325 33,216 33,825 34,945	34, 587	全国 101,471 14,876 15%	
The column The		教命教急センター (人) 11,464 12,660 14,370 14,547 14,174	13, 659	平成29年度医療施設調査 (3年毎の静態調査)	
Process Proc	20分末滴 30分末滴 60分末滴 120分末滴 以上	搬送割合(%) 36.8 39.2 43.3 43.0 40.6	39. 5		
State 1.61	管内閣送				

### PAPER PA	管外搬送				
日本日本					
Miles Mile	教急車の現場到着所要時間 (分) (消防本部別) (教急年報、教急・教助の現況)		-		
### PACE	全国平均 県平均 室戸市 中芸 安芸市 香南市 香美市 南国市 嶺北 高知市	仁淀 高吾北 土佐市 高幡 幡多中央 幡多西部 土佐清水			
### 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1					
### Part					
### 25					
### Parameter 1.1					
####################################					
####################################			1		
1-155 1-1					
2.986 (2.90) 2.976 (2.90) 2.	15分以上 30分以上 45分以上 60分以上		*計 30分以上 割合 全国		
	30分末滴 45分末滴 60分末滴 90分末滴	120万木调 150万木调			
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 合計 合計 合計 公司 公司 公司 公司 公司 公司 公司 公		0 (4) 0 (0) 1 (0) 5,219 ((5, 476) 203 (168) 3. 9% (3. 1%) 5. 1% (5. 0%)		1
★金が中の経力を使う (後と、物の)を見つ (17 (502) 200 (18) の (18		7 8 9 10 11 19 19	14 스타 세비가 돼스 스코	-	
接触性				┪	
野成立神			0,010 (0,110) 121 (00) 2.4% (1.2%) 2.4% (2.2%)	†	
### 9 1 1 1 1 1 1 1 1 1			平成27年 平成28年 平成29年 平成30年		
### 25 19 19 19 19 19 19 19 1			1111 1 1111 1		1
全国平均 東平均 東平均 東平均 東平均 東京市 中雲 安点市 香雨市 香泉市 南国市 強化 素粉市 仁総 蓋吾北 土佐市 嘉経 轄多中央 修多香郎 土佐清木 平成26年 39.4 39.4 57.5 49.3 40.7 41.6 43.0 44.7 36.6 49.9 33.3 39.7 50.7 32.3 45.6 43.2 36.2 40.2 平成27年 39.4 39.7 60.9 48.9 41.5 45.4 43.3 33.7 51.9 33.6 39.8 51.0 34.4 48.4 47.9 38.1 42.3 平成29年 39.3 40.2 62.8 49.7 41.8 42.6 42.3 33.3 53.1 34.8 40.3 52.2 35.5 49.9 46.8 40.0 41.3 平成39年 39.5 41.3 66.2 50.1 44.6 42.9 42.0 35.6 55.1 35.7 42.6 53.8 36.0 43.8 52.8 50.7 44.3 52.8 50.7 44.3 52.8 57.6 43.3 52.8 57.8 43.8 43.3 4	全国平均 37.4 38.1 38.7 39.3 39.4 39.4 39.3 39.5				
平成25年 39.3 38.9 53.6 50.3 41.6 43.0 44.7 38.6 49.9 33.3 39.7 50.7 32.3 45.6 43.2 36.2 40.2 平成27年 39.4 39.4 39.7 60.9 48.9 41.5 45.4 43.3 33.7 54.9 33.6 39.8 51.0 34.4 48.4 47.9 38.1 42.3 平成28年 39.3 39.9 62.6 46.5 43.2 42.7 42.7 32.7 52.7 34.1 41.0 51.7 35.5 48.7 47.4 39.2 42.2 平成29年 39.5 41.3 66.2 50.1 44.6 42.9 42.0 33.3 53.7 44.6 35.6 55.3 36.0 45.3 56.7 45.9 38.8 34.9 49.2 平成29年 39.5 41.3 66.2 50.1 44.6 42.9 42.0 35.6 55.1 35.7 42.6 53.8 36.3 50.7 45.9 38.3 49.2 平成29年 39.5 41.6 67.6 51.2 42.8 43.7 43.6 36.6 55.3 36.0 43.3 52.0 37.4 50.7 45.9 38.3 49.2 中間外部部では 16.6 36.0 99.1 78.5 30.2 84.7 85.6 66.4 36.9 4.4 85.8 57.1 52.8 52.8 71.6 3.6 25.5 中間外部部では 16.7 36.1 99.0 76.4 28.3 83.1 49.8 55.9 63.7 40.4 4.9 87.0 55.5 52.7 54.3 72.1 2.7 31.9 中の計画を呼い 16.7 36.1 99.0 76.4 28.3 83.2 1 35.9 63.7 40.4 4.9 87.0 55.5 52.7 54.3 72.1 2.7 31.9 中の計画を呼い 16.7 36.1 99.0 76.4 28.3 83.2 1 35.9 63.7 40.4 4.9 87.0 55.5 52.7 54.3 72.1 2.7 31.9 中の計画を呼い 16.7 36.1 99.0 76.4 28.3 83.1 36.9 63.7 40.4 4.9 87.0 55.5 52.7 54.3 72.1 2.7 31.9 中の計画を呼い 16.7 36.1 99.0 76.4 28.3 83.1 36.9 63.7 40.4 4.9 87.0 55.5 52.7 54.3 72.1 2.7 31.9 中の計画を呼い 16.7 36.1 99.0 76.4 28.3 83.1 36.9 63.7 40.4 4.9 87.0 55.5 52.7 54.3 72.1 2.7 31.9 中の計画を呼い 16.7 36.1 99.0 76.4 28.3 83.1 36.9 63.7 40.4 4.9 87.0 55.5 52.7 54.3 72.1 2.7 31.9 中の計画を呼い 17.7 17.7 17.7 17.7 17.7 17.7 17.7 17.					
平成28年 39.4 39.4 57.5 49.3 40.7 43.2 44.1 35.4 52.5 34.1 39.0 50.1 33.9 45.8 45.1 37.1 41.4 平成28年 39.3 39.9 62.6 46.5 43.2 42.7 42.7 32.7 52.7 34.1 41.0 51.7 35.5 48.7 47.4 39.2 42.2 平成29年 39.3 40.2 62.8 49.7 41.8 42.6 42.3 33.3 53.1 34.8 40.3 52.2 35.5 49.9 46.8 40.0 41.3 李確39年 39.5 41.3 66.2 50.1 44.6 42.9 42.0 35.6 55.1 35.7 42.6 53.8 36.3 50.7 46.2 39.9 47.1 今和1年 39.5 41.6 67.6 51.2 42.8 43.7 43.6 36.6 55.3 36.0 43.3 52.0 37.4 50.7 46.9 38.3 49.2 瑞澤秀隆中位 16.8 36.3 96.2 76.2 29.9 85.9 90.8 70.0 38.4 4.3 86.0 60.5 55.7 49.3 69.1 4.3 23.5 日本学務を申位 16.7 36.1 99.0 76.4 28.3 82.1 85.9 63.7 40.4 4.9 87.0 55.5 52.7 54.3 72.1 2.7 31.9 一会中報告中止都令一分月後の子後 (東金)・東海四年 平成29年 110人 100人 110人 100人 110人 100人 110人 100人 110人 100人 110人 110			-		1
平成27年 39.4 39.7 60.9 48.9 41.5 45.4 43.3 33.7 54.9 33.6 39.8 51.0 34.4 48.4 47.9 38.1 42.3 平成28年 39.3 39.9 62.6 46.5 43.2 42.7 42.7 32.7 52.7 34.1 41.0 51.7 35.5 48.7 47.4 39.2 42.2 平成29年 39.3 40.2 62.8 49.7 41.8 42.6 42.3 33.3 53.1 34.8 40.3 52.2 35.5 48.9 46.8 40.0 41.3 平成39年 39.5 41.6 67.6 51.2 42.8 43.7 43.6 36.6 55.3 36.0 43.3 52.0 37.4 40.7 45.9 42.9 42.0 35.6 55.1 35.7 42.6 53.8 36.3 50.7 46.2 39.9 47.1 李和隆年 16.5 36.0 99.1 78.5 30.2 84.7 85.6 66.4 36.9 4.4 45.8 85.8 57.1 52.8 52.8 71.6 3.6 25.5 12.7 12.7 31.9 - 大学権政学体 16.7 36.1 99.0 76.4 28.3 82.1 85.9 63.7 40.4 4.9 87.0 55.5 52.7 54.3 72.1 2.7 31.9 - 大学権政学体 16.7 36.1 99.0 76.4 28.3 82.1 85.9 63.7 40.4 4.9 87.0 55.5 52.7 54.3 72.1 2.7 31.9 - 大学権政体上書者の一か月後の子後(教金・牧助の現2) - 大学権政学体上書者の一か月後の子後(教金・牧助の現2) - 大学権政学体上書者の一か月後の子後(大学・大助の現2) - 大学権政学体上書者の一が月後の子後(大学・大助の現2) - 大学権政学体上書名の一が月後の子後(大学・大助の現2) - 大学権政学体上書名の一が月後の子後(大学・大助の用2) - 大学権政学体上書名の一が月後の子後(大学・大助の用2) - 大学権政学体上書名の一が月後の子後(大学・大助の用2) - 大学権政学体上書名の一が月後の子後(大学・大助の用2) - 大学権政学体上書名の一が月後の子後(大学・大助の用2) - 大学権政学権工会の「大学・大助の用2) - 大学権工会の「大学・大助の用2) - 大学権政学体上書名の「大学・大助の用2) - 大学権政学体					
平成28年 39.3 39.9 62.6 46.5 43.2 42.7 42.7 32.7 52.7 34.1 41.0 51.7 35.5 48.7 47.4 39.2 42.2 平成29年 39.3 40.2 62.8 49.7 41.8 42.6 42.3 33.3 53.1 34.8 40.3 52.2 35.5 49.9 46.8 40.0 41.3 平成39.5 41.3 66.2 50.1 44.6 42.9 42.0 35.6 55.1 35.7 42.6 53.8 36.3 50.7 46.2 39.9 47.1 今和1年 39.5 41.6 67.6 51.2 42.8 43.7 43.6 36.6 55.3 38.0 43.3 52.0 37.4 50.7 45.9 38.3 49.2 回程外限制定律() 16.5 36.0 99.1 78.5 30.2 84.7 85.6 66.4 36.9 4.4 85.8 57.1 52.8 52.8 71.6 3.6 25.5 1章外服教授() 16.7 36.1 99.0 76.4 28.3 32.1 85.9 63.7 40.4 4.9 87.0 55.5 52.7 54.3 72.1 2.7 31.9 一般作民により心肺機能停止の時点が目撃された心脈性の心脈機能停止を何の一か月後の予後 平成29年 平成29年 平成2					
平成29年 39.3 40.2 62.8 49.7 41.8 42.6 42.3 33.3 53.1 34.8 40.3 52.2 35.5 49.9 46.8 40.0 41.3 平成39年 39.5 41.3 66.2 50.1 44.6 42.9 42.0 35.6 55.1 35.7 42.6 53.8 36.3 50.7 46.2 39.9 47.1 全権16年 39.5 41.6 67.6 51.2 42.8 43.7 43.6 36.6 55.3 36.0 43.3 52.0 37.4 50.7 45.9 38.3 49.2 □産労働連邦(3) 16.8 36.3 96.2 76.2 29.9 85.9 90.8 70.0 38.4 4.3 86.0 60.5 55.7 49.3 69.1 4.3 23.5 □産労働連邦(3) 16.5 36.0 99.1 78.5 30.2 84.7 85.6 66.4 36.9 4.4 85.8 57.1 52.8 52.8 71.6 3.6 25.5 □産労働連邦(3) 16.7 36.1 99.0 76.4 28.3 82.1 85.9 63.7 40.4 4.9 87.0 55.5 52.7 84.3 72.1 2.7 31.9 □産労働連邦(3) 16.7 36.1 99.0 万6.4 28.3 82.1 85.9 63.7 40.4 4.9 87.0 55.5 52.7 84.3 72.1 2.7 31.9 □・小野機能件止参す・一か持機能件止参す・一か月後の予後 (数金・表助の現況) □・小野機能件止参す・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			1		
平成30年 39.5 41.3 66.2 50.1 44.6 42.9 42.0 35.6 55.1 35.7 42.6 53.8 36.3 50.7 46.2 39.9 47.1 会和1年 39.5 41.6 67.6 51.2 42.8 43.7 43.6 36.6 55.3 36.0 43.3 52.0 37.4 50.7 45.9 38.3 49.2 20時外競争時 16.8 36.3 96.2 76.2 29.9 85.9 90.8 70.0 38.4 4.3 86.0 60.5 55.7 49.3 66.1 4.3 23.5 149.8 50.0 149.8 50.0 16.7 36.1 99.0 76.4 28.3 82.1 85.9 63.7 40.4 4.9 87.0 55.5 52.7 54.3 72.1 2.7 31.9 1 19.4 50.5 1 19.5 1					
令和1年 39.5 41.6 67.6 51.2 42.8 43.7 43.6 36.6 55.3 36.0 43.3 52.0 37.4 50.7 45.9 38.3 49.2 292号飛送車(8) 16.8 36.3 96.2 76.2 29.9 85.9 90.8 70.0 38.4 4.3 86.0 60.5 55.7 49.3 69.1 4.3 23.5 19.4 2.5 19.4			1		
29億分無数率(8) 16.8 36.3 96.2 76.2 29.9 85.9 90.8 70.0 38.4 4.3 86.0 60.5 55.7 49.3 69.1 4.3 23.5 23.5 24.4 85.8 57.1 52.8 52.8 71.6 3.6 25.5 24.4 85.8 85.8 57.1 52.8 52.8 71.6 3.6 25.5 24.4 85.8 85.8 57.1 52.8 52.8 71.6 3.6 25.5 24.4 85.8 85.8 57.1 52.8 52.8 71.6 3.6 25.5 24.4 85.8 85.8 57.1 52.8 52.8 71.6 3.6 25.5 24.4 85.8 85.8 57.1 52.8 52.8 71.6 3.6 25.5 24.4 85.8 85.8 85.1 85.9 85.2 85.8 71.6 3.6 25.5 24.4 85.8 85.8 85.1 85.8 85.8 85.1 85.8 85.1 85.8 85.8					
1 年外機数率(8) 16.7 36.1 99.0 76.4 28.3 82.1 85.9 63.7 40.4 4.9 87.0 55.5 52.7 54.3 72.1 2.7 31.9					
●心肺機能停止の時点が目撃された心原性の心肺機能停止症例の一か月後の予後 (教急・教助の現況) -般市民により心肺機能停止の時点が目撃された心原性の心肺機能停止症例の一か月後の予後 (教急・教助の現況) - 取成19年 平成29年 平成23年 平成23年 平成25年 平成25年 平成26年 平成27年 平成28年 平成29年 平成29年 平成30年 「中成30年 「中成30年 「中成26人」」」 113人 「日本 「日奉者」 126人」 105人」 117人 「110人」 110人」 106人」 107人 「134人」 109人」 117人 「121人」 129人」 113人 「113人」					
- 般市民により心肺機能停止の時点が目撃された心原性の心肺機能停止征例の一か月後の予後 - 平成19年	情外搬送率(3) 16.7 36.1 99.0 76.4 28.3 82.1 85.9 63.7 40.4 4.9				L
平成19年 平成20年 平成21年 平成23年 平成24年 平成25年 平成26年 平成26年 平成29年 平成29年 平成30年 工程30年 日黎者 126人 105人 117人 110人 106人 107人 134人 109人 117人 121人 129人 113人 生存者数 / 生存率 18人 / 14.3% 11人 / 10.5% 14人 / 12.0% 16人 / 14.5% 17人 / 16.0% 15人 / 14.0% 13人 / 9.7% 12人 / 11.0% 11人 / 11.6% 15人 / 11.6% 14人 / 12.4% 3,4		●心肺機能停止患者の一か月後の予後 (教急・救助の現況)			
目撃者 126人 105人 117人 110人 106人 107人 134人 109人 117人 121人 129人 113人 生存者数 / 生存率 18人 / 14.3% 11人 / 10.5% 14人 / 12.0% 16人 / 14.5% 17人 / 16.0% 15人 / 14.0% 13人 / 9.7% 12人 / 11.0% 11人 / 11.6% 15人 / 11.6% 14人 / 12.4% 3.4		平成21年 平成22年 平成23年 平成	24年 平成25年 平成26年 平成27年 平成28年	平成29年 平成30年	平成30年全
生存者数 / 生存率 18人 / 14.3% 11人 / 10.5% 14人 / 12.0% 16人 / 14.5% 17人 / 16.0% 15人 / 14.0% 13人 / 9.7% 12人 / 11.0% 11八 14人 / 11.6% 15人 / 11.6% 34人 / 12.4% 34人					25,756人
11人な日本数 / な日本 カー / 8.00				% 15人 / 11.6% 14人 / 12.4%	3,584人/13.
社会復帰者数 / 復帰率 7人 / 5.6% 7人 / 6.7% 6人 / 5.1% 8人 / 7.3% 14人 / 13.2% 10人 / 9.3% 10人 / 7.5% 8人 / 7.3% 12人/10.3% 10人/8.3% 5人 / 3.9% 8人 / 7.1% 2人/10.3% 10人 / 8.3%	社会復帰者数 / 復帰率 7人 / 5.6% 7人 / 6.7%	6人 / 5.1% 8人 / 7.3% 14人 / 13.2% 10人 /	/ 9.3% 10人 / 7.5% 8人 / 7.3% 12人/10.3% 10人/ 8.3%	6 5人 / 3.9% 8人 / 7.1%	2,355人/9.

- 459 -	

	期医療の医療体制構築に係る現状把握のための指標 ●国の作成指針で示 正常分娩	高次周産期医療提供施設	総合・地域周産期母子医療センター			療養	・療育支	援	
	●医療施設に勤務する産科・産婦人科医師数 (医師・歯科医師・薬剤師調査)	●分娩取扱施設に勤務する常勤産科・産婦人科医師数(県健康対策課)	●■広告可能な小児領域専門医師数	●左路刑院	音宝旧ス				施設)の数
	県計 安芸圏域 中央圏域 高幡圏域 幡多圏域	・高次医療施設 (7病院) (人)	(医師・歯科医師・薬剤師調査)	●広獄空間	₽台汇人	の地段			
	H22.12末 49	小計 安芸圏域 中央圏域 高幡圏域 幡多圏域	小児外科 周産期(新生児) 専門医 専門医		ı		(1,1,1	章害保健	
	*人口10万人当たりの産科・産婦人科医師数: 6.4人(全国 8.4人)→8.5人(全国 9.3人)	H29. 4 30 1 26 - 3	H22. 12末 3 0		県計	安芸 圏域	中央 圏域	高幡 圏域	幡多 圏域
	*出生千人当たりの産科・産婦人科医師数: 8.9人 (全国 9.9人) →13.1人 (全国 12.8人)	R2. 4 36 3 30 - 3	H26.12末 3 5		н	四次	固纵	四纵	固纵
	■医療施設に勤務する小児科医師数 (医師・歯科医師・薬剤師調査) □ 県 計 ■ 安芸圏域 中央圏域 高幡圏域 幡多圏域	・一次医療施設 (人) 小計 安芸圏域 中央圏域 高幡圏域 幡多圏域	H28. 12末 4 5	H24.5	4	-	3	-	1
	H22.12末 100 4 81 2 13	H22.4 (13診療所) 15 - 14 - 1	1000.12/ \(\text{T}\)						
	H30.12末 106 4 84 4 14 (人)	H29.4 (10診療所) 7 - 6 - 1	●アドバンス 助産師数、新生児集中ケア認定看護師数 (県健康対策課)	Н30.6	3	-	2	-	1
	*人口10万人当たりの小児科医師数:13.1人(全国 12.6人)→15.0人(全国 21.8人) ● 就業財産師数 (衛生行政報告)	R2.4 (6診療所) 7	アドバンス助産師 新生児集中ケア認定看護師 H29.4.1 21						
	県 計 安芸圏域 中央圏域 高幡圏域 幡多圏域	■ 高次医療施設に勤務する常勤小児科医師数 (県健康対策課) (人)	R2.4.1 34 3 (人)	R2. 10	3	_	2	_	1
	H22.12末 169 9 148 - 12	小計 安芸圏域 中央圏域 高幡圏域 幡多圏域							
	H30.12末 191 13 162 2 14 (人) *人口10万人当たりの就業助産師数: 22.2人(全国 23.5人) →27.1人(全国29.2人)	H22. 4	● 災害時小児周産期リエゾン任命者数 (県健康対策課) 産科医師 新生児診療担当医師 助産師	●身体障害	4. 女子框	太什米	(10岩土)	# /	
	*出生千人当たりの就業助産師数: 20.6人(全国 27.7人)→41.8人	小児科医師数 39 2 30 - 7		●分件牌台			(10 威木 () 政報告)	M <i>)</i>	
		H29. 4 (新生児診療担当) (6) (-) (6) (-)	H29年度 1 2 -	年 月			付数		
	●分娩を取扱う病院数(県健康対策課)	R2. 4 / / / / / / / / / / / / / / / / / /	H30年度 3	H22			51		
	県計 安芸圏域 中央圏域 高幡圏域 幡多圏域	(新生児診療担当) (8) (-) (8) (-)	R元年度 - 1 1 (人) ※災害時小児周産期リエゾン養成研修(厚生労働省)受講者	H23 H24			40 29		
$\overline{}$	H29. 4. 1 7 1 5 - 1	●分娩取扱施設に勤務する常勤助産師数(県健康対策課)	かスロッ・パーロールがア・ファ R内のロ ハナエル 関ロ / 入野日	H25			31		
病院	R2. 4. 1 7 1 5 - 1		●ハイリスク妊産婦連携指導料1加算届出医療機関数 (診療報酬施設基準)	H26			09		
や、	●■分娩を取扱う病院の産科 (産婦人科) 病床数 (県健康対策課)	小計 安芸圏域 中央圏域 高幡圏域 幡多圏域 H22.4 97 7 79 - 11	県計 安芸圏域 中央圏域 高幡圏域 幡多圏域 R2.7 4 - 3 - 1	H27			95 87		
療,	R 計 女芸歯域 中央歯域 高輪歯域 輪多歯域 H22.4.1 231 39 157 - 35	H22.4 97 7 79 - 11 H29.4 110 12 82 - 16	NΔ. 1 4 - 3 - 1	H28			73		
従事	H29. 4. 1 199 41 116 - 42	R2. 4 124 12 102 - 10	●ハイリスク妊産婦連携指導料加2算届出医療機関数(診療報酬施設基準)	H30)	4	60		
者	R2.4.1 220 41 130 - 49 (床)	- 一次医療施設 (人)	県 計 安芸圏域 中央圏域 高幡圏域 幡多圏域	R元	:	4	44		
の充	●分娩を取扱う診療所数 (県健康対策課)	小計 安芸圏域 中央圏域 高幡圏域 幡多圏域	R2.7 1 - 1						
実	H19.10末 13	, ,,,,,,,,	●ハイリスク分娩管理加算届出医療機関数 (診療報酬施設基準)						
(及	H22. 4. 1 13 - 12 - 1	R2.4 (6診療所) 21 - 20 - 1	県 計 安芸圏域 中央圏域 高幡圏域 幡多圏域						
	H24. 4. 1	●NICU H24.9 H28 R2	H24. 7 5 - 4 - 1 H30. 7 6 - 5 - 1						
	H29. 4. 1 7 - 6 - 1	124.9 120 RZ 120 RZ 120	R2. 7 6 - 5 - 1						
	R2. 4. 1 6 - 5 - 1	病床数 18床 24床 24床							
	■分娩を取扱う診療所の病床数 (県健康対策課) - 県 計 安芸圏域 中央圏域 高幡圏域 幡多圏域	*人口10万人当たりのNICU病床数: 3.34床(H28)→3.4床(R元)	re orth/p=:\						
	県 計 安芸圏域 中央圏域 高幡圏域 幡多圏域	*出生千人当たりのNICU病床数: 5.02床(出生1万対: 50.2床) (H28) → 5.62床(出生1万対: 5 ●GCU	16. 2床) (K元)						
	H24. 9. 1 135 - 119 - 16	H24. 9 H28 R2							
	H29. 4. 1 120 - 104 - 16	有する病院数 2病院(中央圏域) 2病院(中央圏域) 2病院(中央圏域)							
	R2.4.1 99 - 83 - 16 (床) ●分娩を取扱う助産所数	病床数 23床 27床 27床 27床 *人口10万人当たりのGCU病床数: 3.76床(H28) → 3.87床(R元)							
	H29.4 1 (中央圏域)	*出生千人当たりのGCU病床数:5.65床(H28) → 6.32床(R元)							
	R2.4 1 (中央圏域)	●MFICU							
	● 院内助産所数 H29.4 0	H24.9 H28 R2 有する病院数 1病院(中央圏域) 1病院(中央圏域) 1病院(中央圏域)							
	R2. 4 0	病床数 3床 3床 3床							
	●助産師外来開設施設数	*人口10万人当たりのMFICU病床数: 0.42床(H28) → 0.43床(R元)							
	H29.4 5施設(中央圏域) R2.4 4施設(中央圏域)	*出産千人当たりのMFICU病床数: 0.63床(H28) → 0.70床(R元)							
	RB. I T/ILBX (千人閏次/								
			(1)						
	■出生数 (人口動態統計) (人) 高知県 ■安芸圏域 中央圏域 高幡圏域 幡多圏域	●■低出生体重児数と出生割合 (人口動態統計) 全国 高知県 安芸圏域 中央圏域	(人) (%) 高幡圏域 幡多圏域						
	2014 5,015 243 3,940 325 507	2014 9.5 535 10.7 34 14.0 393 10.0	同 間 値 場 報 多 値 場 相 多 値 場 相 多 値 場 目 2 . 3						
	2015 5,052 236 3,975 305 536	2015 9.5 517 10.2 25 10.6 400 10.1	33 10.8 59 11.0						
	2016 4,779 217 3,780 268 514 2017 4,837 239 3,829 313 456	2016 9.4 429 9.0 20 9.2 337 8.9 2017 9.4 496 10.3 32 13.4 382 10.0	24 9.0 48 9.3 32 10.2 50 11.0						
	2017	2017 9.4 496 10.3 32 13.4 382 10.0 2018 9.4 467 10.3 21 9.9 360 10.0	24 9.3 62 12.7						
_	2019 4, 270 190 3, 403 238 439	2019 9.4 477 11.2 18 9.5 370 10.9	27 11.3 62 14.1						
医療	▲山牛嗽(↓□新能飲乳)	■ベ山小小奈田の内部(↓□郵鉄公司)	(1) / (9/)						
\$	●出生率(人口動態統計) (対千人) 全国 高知県 安芸圏域 中央圏域 高幡圏域 幡多圏域	■低出生体重児の内訳 (人口動態統計) 全国 (%) 高知県 安芸圏域 中央圏域	(人) / (%) 高幡圏域 幡多圏域						
看過	2014 8.0 6.8 5.0 7.4 5.8 5.7	H22 0.3 19/0.3 1/0.4 17/0.4	-/- 1/0.2						
の;	2015 8.0 7.0 4.9 7.5 5.5 6.2	超低出生体重児数/出生割合	/- 1/0.2						
内容	2016 7.8 6.7 4.6 7.3 4.9 6.1 2017 7.6 6.8 5.2 7.4 5.9 5.5	H30 0.3 19/0.4 3/1.4 14/0.4	-/- 2/0.4 -/- 2/0.5						
	2018 7.4 6.5 4.7 7.0 5.0 6.0	H22 0.8 46/0.8 3/1.1 37/0.9	1/0.3 5/0.8						
	2019 7.0 6.2 4.3 6.5 4.6 5.4	極低出生体重児数/出生割合	-/- 2/0.4						
		H30 0.7 54/1.2 3/1.4 42/1.2 R元 0.7 31/0.7 1/0.5 26/0.8	1/0. 4 8/1. 6 -/- 4/0. 9						
			-/- 4/0.9 34/9.7 82/13.1						
		旧山上仕手目数 /山上割合 H29 9.4 496/10.3 32/13.4 382/10.0	32/10.2 50/11.0						
		H30 9.4 467/10.2 21/9.9 360/10.0	24/9.3 62/12.7 27/11.3 62/14.1						
		N/L 3.4 4(1/11.4 10/3.0 5(0/10.9	Δ1/11.0 UΔ/17.1	1					

٠,	
4	
6	
$\overline{}$	

28人

39人

2018 31人 3.3 2019 29人 3.3

34人 3.4 33人 3.4

2014

2015

2016

2017

2.7

3.8

			正常分娩							高次周産期	医療提供施制	ž						総合・地域	周産期母子医	療センター	-	
●合計特	殊出生率 (人	口動熊統計)					●■取り扱	い分娩件数、	経際分娩数	及び帝王切	開数の内訳、	早産数 (実	: 結 県健康対	策課)								
	全国	高知県	安芸圏域	中央圏域	高幡圏域	幡多圏域				1	経路	空分娩数 (再	揭)	帝	E切開数(再	揭)	I		1			
2011	1. 39	1. 39	1.40	1.38	1.50	1.72				分娩数	総数		吸引・鉗子	総数	予定	緊急	早産数	早産の割合				
2012	1. 41	1.43	1. 56	1.42	1.77	1.71			H21	2,709	1,960	1, 785	175	749	492	257	255	9.4%]			
2013	1. 43	1.47	1. 75	1.47	1.76	1.69	高次施設	(7病院)	H28	2,960	2, 089	1, 894	195	871	527	344	249	8.4%				
2014	1. 42	1.45	1.51	1. 45	1. 90	1.74			R2	2,635	1, 539	1, 208	331	950	516	434	258	9.8%				
2015	1. 45	1.51	1. 49	1. 50	1.66	1. 67	— <i>7</i>		H21	2,892	2, 332	1, 747	585	560	296	264	110	3. 8%	=			
2016	1. 44	1. 47 1. 56	1.51	1. 47	1. 56 1. 89	1. 78		0診療所)	H28 R2	2, 298 1, 422	1, 808 1, 147	1, 547 978	261 169	490 276	247 144	243 132	33 17	1. 4%				
2017	1. 43	1. 48	1. 70	1. 54	1. 67	1. 70	* A 🗆 10 Ti	人当たりの分				1	109	210	144	132	17	1. 4/0]			
2019	1. 36	1. 47	1. 64	1. 46	1. 71	1. 81	1	U入院児数					(宝緒 圓健目	F 分等理)	●N I CII	• GCIIの !	5.期入院児の	の状況(県健康	F 分等理)		●搬送受入	材難件数
2013	1.00	1. 11	1.01	1. 10	1. 11	1.01	<u> </u>		(头/(纵,)	1/30/15	1	1		KAJ MUK)		4000,		E H29. 4. 1現在			(NICUを有	する病院)
●産後訪	問指導(新生	見)を受けた	割合 (地域	保健・健康増	自進事業報告)		病床数	入院児実数	入院児延数	1 日あたり 入院児数	稼働率			30日~半年未	満の入院児数	12	8	7		[<u>(県健</u> H28
	(未熟児含む)			PRICE DEMONE		(%)	H21	18	332	5,626	15. 4	85. 6%	1		半年~1年未		3	5	0		母体搬送	24
プ	全国	高知県	安芸圏域	中央圏域	高幡圏域	幡多圏域	H28	24	409	6,602	18.0	75. 2%	1		1年以上の	の入院児数	0	1	1		新生児搬送	8
2010	28.4	26. 2	45. 1	16.8	55. 7	65. 7	R元	24	533	7, 599	20.8	86. 7%						•				
2015	30.9	38. 1	69. 9	27. 9	75. 4	78. 5	*人口10万	人当たりのN	ICU入院	児数:57.0/	$\c (H28) \rightarrow 7$	76.4人(R元)										
2016	30. 2	37. 5	72.8	27. 2	83.6	73. 5	*出生千人	当たりのN I	CU入院児	数:85.6人(H28) → 124	1.8人(R元)				●■母体搬	送数 (県健	1			7	
2017	30.6	32. 6	107.5	26. 3	91. 4	81.1		■総合・地	域周産期母子			状況 (実績			7			H23	H28	R2	_	
2018	29. 4	27. 4	92. 5	27. 0	98. 4	83.0					産期母子医療 T	1	地域周産期母·		‡		⇒高次病院	22	21	18	4	
									1100	MF I CU		GCU	NICU	GCU	-		⇒高次病院	99	55	63	-	
								年間利用実	H23 H30	84 65	157 214	237 61	104	175	4		搬送計	1 122	0 76	1 82	+	
								人員 (人)	R元	59	373	127	99	258	1		ΡI	122	10	02	_	
									H23	9. 2	20.5	12. 3			1	●■新生児	搬送数 (県	健康対策課)				
								平均入院 期間(日)	H30	34. 1	17.9	11.6	40. 1	9. 2	1			H23	H28	R2	7	
								州山(口)	R元	16. 5	16.7	11.5	26. 9	11.4		高次病院=	⇒高次病院	4	15	13		
								最大入院	H23	97	172	104				一次施設=	⇒高次病院	26	27	32	_	
								期間(日)	H30	104	354	30	319	32			搬送	8	5	3		
									R元	102	297	154	365	105	4	合	計	38	47	48	_	
								病床利用率	H23 H30	74. 3% 86. 8%	100. 2% 89. 2%	73. 0% 56. 7%	83.0%	63. 9%	-							
								(%)	R元	75. 3%	92. 9%	44. 5%	81. 1%	67. 2%	1							
■新生児	死亡数(早期	新生児死亡数	6) (人口動:	能統計)	(人)		I	■周産期死				▲ 11.0% 人口動態統計)		01.2/0	1	●乳児死亡	家 (人口動	能統計)				(出生千対)
■ 361 ± 70	高知県	安芸圏域	中央圏域	高幡圏域	幡多圏域	1		一月正列几	高知県	安芸圏域	中央圏域	高幡圏域	幡多圏域	l		4 4070702	全国	高知県	安芸圏域	中央圏域	高幡圏域	幡多圏域
2011	9(7)	女云图域	6(4)	月幅固然	3(3)	-		2011	30(23)	1(1)	25(21)	月無固然	4(1)			2011	2.3	3. 4	女云图域	3.4	- 同幅图域	7.0
2012	8(5)	1(0)	4(3)	3(2)	-	1		2012	24(19)	1(1)	19 (16)	3(1)	1(1)			2012	2. 2	2. 5	3.6	1. 5	8.8	5. 5
2013	7(5)	-	4(3)	-	3(2)	1		2013	26(21)	-	23 (20)	-	3(1)			2013	2. 1	2. 7	-	2.4	3.1	5. 7
2014	5(4)	2(1)	3(3)	-	-]		2014	15(11)	3(2)	12(9)	-	-			2014	2. 1	2.4	12.3	2.0	-	2.0
2015	2(2)	-	1(1)	-	1(1)			2015	18 (16)	1(1)	12(11)	1(1)	4(3)			2015	1. 9	1.6	-	1.5	-	3. 7
2016	2(2)	-	2(2)	-	_	_		2016	14(12)	-	9(7)	3(3)	2(2)			2016	2.0	1. 9	9. 2	1. 6	-	1. 9
2017	4(4)	_	4(4)	-	-	-		2017	18(14)		17 (13)	1(1)	- 0 (0)			2017	1.9	2. 1	-	2. 6	-	-
2018	3(3)	1(1)	3 (3) 5 (5)	-	-			2018	21 (18) 17 (11)	1(0)	18 (15) 14 (9)	1(1)	2(2)			2018 2019	1. 9 1. 9	1. 1 2. 6	5. 3	1. 4 2. 9	-	_
2019	0 (0)	1(1)	9 (9)			j		2019	11(11)	1(0)	14(9)		4(4)	I		2019	1.9	2.0	ა. ა	4. 9		_
●新生児	死亡率 (人口!	動態統計)				(出生千対)		●周産期死	亡率 (人口重	功態統計)				(出産千対)		●幼児死亡	率 (人口動	態統計)※1歳	袁∼4歳の死亡≧	≤=1歳~4歳	の死亡数/1歳~	4歳の人口×1
	全国	高知県	安芸圏域	中央圏域	高幡圏域	幡多圏域			全国	高知県	安芸圏域	中央圏域	高幡圏域	幡多圏域	1		全国		死亡数 (人)			
2011	1.1	1.7	-	1.5	-	5. 3		2011	4. 1	5. 7	3.8	6. 1	-	7. 0]	2011	27.6	26. 5	6			
2012		1.5	3.6	1.0	8.8	-		2012	4. 0	4. 5	3.6	4.6	8. 7	1.8	1	2012	20.9	27.1	6			
<u> </u>	-	1.3	-	1.0	_	5. 7		2013	3. 7	4. 9		5. 5	-	5. 7	4	2013	18.6	18. 2	4			
ト 2014 カ 2015		1.0	8. 2	0.8	-	-		2014	3. 7	3.0	12. 2	3.0	-	-	1	2014	19. 3	36.6	8			
A 2010	-	0.4	-	0.3	-	1.9		2015	3.7	3. 6	4. 2	3.0	3. 3	7. 4	-	2015	19. 4	30.0	6			
2016	0. 9	0.4	-	0.5	-	-		2016 2017	3. 6 3. 5	2. 9	0.0	2.4	11. 1 3. 2	3. 9 0. 0	1	2016 2017	17. 7 17. 8	34. 3	7			
2017	0.9	0.8	_	1. 0 0. 8	_	_		2017	3. 5	4. 6	0.0	4. 4 5. 0	3. 2	4. 1	1	2017	16.8	15. 0 25. 3	5			
2019	0. 9	1.4	5. 3	1.5	-	-		2019	3. 4	4. 0	5. 3	4. 1	-	4. 5	1	2019	17. 5	26. 5	5			
2010	,			1 2.0	1			2010					I	1 2. 0	J							
●■妊産	婦死亡数(妊)	産婦死亡率)	(人口動態	統計)(出産	至10万対)			●死産率(自然死產率/	/人工死産率	š) (人口動	態統計)		(出産千対)								
	<u></u> 4	[国	高	知県					全国		1	(率)	高知県(実	数) (胎)								
2011	41人	3.8	-	-				2011	23.9(11.	. 1/12. 8)	32. 3 (14	. 4/17. 9)	175 (7	8/97)]							
2012	42人	4.0	-	-	_			2012		. 8/12. 6)		. 7/17. 5)		8/95)	1							
2013	36人	3, 4	-	_	1			2013	00 0/10	4 /10 F)	I 00 0/11	.7/11.3	124 (6	0 /01)	1							

2013 22. 9 (10. 4/12. 5) 23. 0 (11. 7/11. 3)

2018 20. 9 (9. 9/11. 0) 22. 5 (11. 1/11. 4) 2019 22. 0 (10. 2/11. 8) 19. 1 (6. 9/12. 2)

28.9 (9.7/19.2)

21.5(10.7/10.9)

21. 7 (9. 6/12. 1) 20. 5 (9. 3/11. 1)

2014 22.9(10.6/12.3)

2015 22.0(10.6/11.4)

2016 21. 0 (10. 1/10. 9) 2017 21. 1 (10. 1/11. 0) 124 (63/61)

149 (50/99)

111 (55/56)

106 (47/59)

101 (46/55)

105 (52/53) 83 (30/53) 療養・療育支援

化出世弘ポテキれた世海	■旧独白☆泊加	11

相談支援等	一般小児医療	地域小児医療センター	小児中核病院		
	一般小児医療 初期小児救急 ●出生率 (人/1,000人)	小児専門医療 入院小児救急 一般世帯数 318,086世帯 556歳未満の子供がいる核家族世帯 20,057世帯	高度小児専門医療 小児救命救急医療		
高知県 安芸圏域 中央圏域 高幡圏域 幡多圏域	全国 高知県 安芸圏域 中央圏域 高幡圏域 幡多県域	■ 3歳未満の子どもがいる夫婦世帯 12,169世帯 うち夫婦共働き世帯数 6,7-			
平成24年 89,538 4,971 67,977 6,268 10,322	平成24年 8.2 7.0 5.4 7.6 5.8 6.0	(平成27年度 国勢調査) ※5年毎の調査			
平成25年 88, 151 4, 871 67, 198 6, 041 10, 041	平成25年 8.2 7.1 5.8 7.7 5.6 5.9				
平成26年 86,433 4,672 66,189 5,865 9,707 平成27年 83,683 4,449 64,396 5,627 9,211	平成26年 8.0 6.8 5.0 7.4 5.8 5.7 平成27年 8.0 7.0 4.9 7.5 5.5 6.2				
<u> </u>	平成21年				
平成29年 80,647 4,196 62,324 5,378 8,749	平成29年 7.6 6.8 5.2 7.4 5.9 5.5				
平成30年 79,004 4,069 61,205 5,238 8,492	平成30年 7.4 6.5 4.7 7.0 5.0 6.0				
国勢人口(日本人)と毎月の住民基本台帳集計値(高知県市町村振興課)を基に毎年10月1日人口を健康政策部で計算 した推計値。	人口動態統計 ■小児慢性特定疾患受給者数 803人(平成24年度)⇒648人(平成29年度) ■育成医療受給者数 228人(平成2	24年度) ⇒142人(平成29年度)			
	●一般小児医療を担う病院・診療所数 ⇒病院:34、診療所:30 (平成29年医療施設調査)		●PICUを有する病院・診療所数		
	(病院は、小児科を標榜している病院を計上) (診療所は、単科若しくは主な診療科が小児科である診療所を計上)	病院数 3 (3) 病床数 24 (18)	病院数 0 病床数 0		
	※3年毎の静態調査		※3年毎の静態調査		
	●診療所の小児科に勤務する医師数 ⇒29人(医師・歯科医師・薬剤師調査)	(平成29年医療施設調査)	(平成29年医療施設調査)		
プログライ 平成28年度 7 1 3 3 0 0 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	●小児歯科を標榜する歯科診療所数 平成17年 平成20年 平成23年 平成26年 平成29年				
チ - TAX25-TC 12 1 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	122 114 127 160 155				
令和元年度 13 1 11 0					
	※3年毎の静態調査 (医療施設調査)				
病	●病院の小児科に勤務する医師数 ⇒77人 (医師・歯科医師・薬剤師調査)	■病院及び診療所の小児科医師の平均年齢等 ■小児科医師の	 上 上		
96	●小児入院医療管理料を算定している病院数・病床数(平成29年診療報酬施設基準)	病院 診療所	全体病院診療所		
医 1日当たり相談件数 11.6 11.6 12.1 12.2 12.2 11.9 11.5	病院数 7	平均年齢 44.5 59.5 平均年齢 (歳)	53. 5 (49. 8) 48. 3 (47. 3) 66. 1 (62. 7)		
療	病床数 209	平成20年 人数 66 32 人数(人) ~29歳	106 (102) 73 (67) 33 (35) 4 (3) 4 (3) 0 (0)		
市 一	●地域連携小児夜間・休日診療科の届出医療機関数 ⇒1 (平成29年診療報酬施設基準)	平均年齢 45.2 58.8 30~39歳	4 (3) 4 (3) 0 (0) 15 (14) 15 (13) 0 (1)		
者 a	●救急外来にて院内トリアージを行っている医療機関数 ⇒8 (H29年診療報酬施設基準)	平成22年 人数 66 34 40~49歳	17 (29) 16 (25) 1 (4)		
が 対応日:365日 H30年度 3	■小児科医師数 [※] の推移 (医師・歯科医師・薬剤師調査 ※H28のみ高知県健康政策部調べ)	平成24年 平均年齢 46.8 60.6 50~59歳	24 (24) 17 (13) 7 (11)		
実 対応時間:午後8時から午前1時までの5時間 R元年度 - 1 1 (人) ※災害時小児周産期リエゾン養成研修(厚生労働省)受講者	保健医療圏 高知県 安芸 中央 高幡 幡多圏域 平成22年 100 4 81 2 13	人数 67 37 60~69歳 17 17 17 17 17 17 17 1	18 (21) 8 (11) 10 (10) 15 (11) 6 (2) 9 (9)		
次次音呼小児同座州リニクン養成研診(学生方側有)交評有 ■医療情報提供体制 - 高知県教急医療情報センターによる医療機関の紹介	平成22年 100 4 81 2 13 平成24年 104 3 83 3 15	平成26年	(平成30年高知県健康政策部調べ)		
年度別照会件数と小児関係の照会割合 (高知県教急医療情報センター調べ)	平成26年 102 4 80 3 15	平均年齡 46.6 64.6			
平成25年 平成26年 平成27年 平成28年 平成29年 平成30年 令和元年度	平成28年 106 4 85 3 14	人数 73 33			
照会件数 50,680 48,938 46,714 45,782 44,301 43,109 42,710 55小児科件数 16,839 16,273 15,785 15,206 14,142 12,182 12,394	平成30年 106 4 84 4 14 ※小児科医師教は、単科若しくは主として小児科に従事する医師数を計上	平成30年 平均年齢 48.3 66.1 人数 73 33 (医師・歯科医師・薬剤師調査 ※	(H28のみ高知県健康政策が調べ)		
	■小児科医に係る専門医資格等の取得状況(重複計上あり)(平成28年高知県健康政策部調べ)	■教急車による年齢区分別傷病程度別搬送人員	(平成31年中 消防政策課調べ)		
救急医療情報センターの小児科紹介件数(高知県救急医療情報センター調べ)	資格 安芸圏域 中央圏域 高幡圏域 幡多圏域	新生児乳幼児	少年 (5 5 7 5 7 5 7 5 7 5 7 5 7 7 7 7 7 7 7 7		
公的 その他 平日夜間小児 休日夜間 医療機関 医療機関 急患センター 急患センター	日本小児科学会専門医 4 59 3 6	(生後28日未満) (生後28日から7歳未満)	(7成から18成木満)		
平成25年度 3,820 5,284 2,846 4,332	日本腎臓学会専門医 2 日本血液学会専門医 3	死亡 0 0.0% 6 0.6% 重症 11 23.4% 11 1.0%	3 0.3% 9 0.4% 24 2.1% 46 2.0%		
A 平成26年度 3 689 5 018 2 822 4 127	日本感染症学会専門医 1 1	中等症 32 68.1% 217 20.5%	219 19. 1% 468 20. 8%		
60 平成27年度 3,634 4,604 3,010 3,922	日本アレルギー学会専門医 3 1	軽症 4 6.2% 819 77.5%	898 78. 2% 1, 721 76. 4%		
平成28年度 3,406 4,521 2,862 3,809 平成29年度 3,124 3,978 2,732 3,675	日本小児神経学会専門医 1 4 1 日本小児循環器学会専門医 2	その他 0 0.0% 4 0.4% 合計 47 100.0% 1057 100.0%	4 0.3% 8 0.4% 1148 100.0% 2,252 100.0%		
平成29年度 3, 124 3, 978 2, 732 3, 675 平成30年度 3, 044 3, 190 1, 597 3, 944	日本小児科医会「子どもの心」相談医 4 1	습計 47 100.0% 1057 100.0%	1148 100.0% 2,252 100.0%		
	日本新生児医学会専門医 3				
	■年間受診者数の推移(高知市平日夜間急患センター) - 佐藤 Wichous 任 Wichous High High High High High High High High	■時間外小児教急患者数	びr 中の左降 - 切r 中のケr 体 - 人 たー ケー ケー		
	年度 平成25年度 平成26年度 平成27年度 平成28年度 平成29年度 平成30年度 令和元年度 受診者数 4,816 4,843 5,002 5,174 5,096 4,336 4,226	平成24年度 平成25年度 平成26年度 平成27年度 あき総合病院 1,832 1,390 1,235 1,025	平成28年度 平成29年度 平成30年度 令和元年度 1,116 987 842 690		
	-,,, v, vva v, x, x, v, vvv 1, 000 1, 000	幡多けんみん病院 4,262 3,798 3,504 3,597	3, 769 3, 950 3, 263 3, 895		
	■年間受診者数の推移(高知市休日夜間急患センター) ※小児科のみ 年度 平成25年度 平成26年度 平成27年度 平成28年度 平成29年度 平成30年度 令和元年度	■ 5 輪番病院の深夜帯における受診者数 (中央保健医療圏 5 輪番病院調べ) 年度 平成24年度 平成25年度 平成26年度 平成27年度	平成28年度 平成29年度 平成30年度 令和元年度		
7	年度 平成25年度 平成25年度 平成27年度 平成28年度 平成29年度 平成30年度 令和元年度 受診者数 7,090 7,186 6,898 7,027 7,232 6,766 7,046	年度 平成24年度 平成25年度 平成26年度 平成27年度 小児患者数 2,626 2,426 2,504 2,451			
ㅁ セ		1日当たり患者数 7.2 6.6 6.8 6.7	6. 5 5. 9 5. 3 5. 7		
7	●医療機関に受入の照会を行った回数ごとの件数(平成29年教急機送における医療機関の受入状況実施調査)※小児の	■輪乗症院の小児乳動政医療及び輸来以育医師務の最致(由由収帥医療関系終来や時報)			
()	●医療機関に受人の服装を行つた回気にとの作気(平成28年収息数差における医療機関の受人状況実際調査) 次小児の 回数 1 2 3 4 5 6 7 8	勘攻尼/	W-Poort W-Poort W-Poort		
療	件数 1,316 (1,288) 213 (248) 36 (85) 16 (21) 4 (24) 0 (9) 0 (2) 0 (0)	医療機関名 救急従事者数 平成25年 平成26年 平成27年	平成28年 平成29年 平成30年 令和元年		
や 手	回数 9 10 合計 4回以上 割合	高知大学医学部 勤務医数 15 14 17	20 19 19 19		
護	件数 0 (0) 0 (0) 1,585 (1,677) 20 (56) 1.3% (3.3%) ※() 内はH24の数値	附属病院 うち輪番当直医数 10 9 15 かります。 勤務医数 11 10 11	15 15 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 1		
σ	M. H. Norman M.	高知医療センター 動物医数 11 10 11 うち輪番当直医数 8 5 5	5 5 5 5		
M 容		国立病院機構 勤務医数 7 6 6	7 7 7 6		
-		高知病院 うち輪番当直医数 6 6 6 6	5 5 4 5		
		高知赤十字病院 勤務医数 3 2 2 うち輪番当直医数 1 1 2	1 2 2 2 2		
		I A 高知病院 勤務医数 2 2 2	2 2 3 3		
		うら輪番当直医数 2 2 2	2 2 2 2		
		計 勤務医数 38 34 38 うち輪番当直医数 27 23 30	42 41 41 42 28 29 24 25		
		/ /TRI ED → LES 10-2/4 21 20 00	1 201 21 20		
●乳児死亡率(人口動態調査:出生千対) (分類で 毎回	●幼児死亡率 (人口動態調査 (5歳未満の死亡数/5歳未満人口) ×1000)	●小児死亡率(人口動態調査 (15歳未満の死亡数/15歳未満人口)×1			
保健医療圏 全国 高知県 安芸 中央 高幡 幅多 平成24年 2.2 2.5 3.6 1.5 8.8 5.5	保健医療圏 全国 高知県 安芸 中央 高幡 幡多 平成24年 0.61 0.69 0.69 0.47 1.69 1.63	保健医療圏 全国 高知県 安芸 平成24年 0,25 0,29 0,20	中央 高幡 幡多 0,21 0.64 0.68		
平成24年 2.2 2.5 3.6 1.5 6.6 3.5 平成25年 2.1 2.7 - 2.4 3.1 5.7	平成25年 0.61 0.69 0.69 0.41 1.09 1.03 平成25年 0.57 0.66 - 0.62 1.14 1.00	平成24年 0.25 0.29 0.20 平成25年 0.24 0.25 0.21	0.24 0.33 0.30		
平成26年 2.1 2.4 12.3 2.0 - 2	平成26年 0.56 0.74 2.15 0.77 - 0.35	平成26年 0.24 0.29 0.64	0.30 - 0.21		
平成27年 1.9 1.6 - 1.5 - 3.7 平成28年 2.0 1.9 9.2 1.6 - 1.9	平成27年 0.54 0.55 - 0.46 1.25 1.12 平成28年 0.53 0.63 2.37 0.61 - 0.38	平成27年 0.23 0.20 - 平成28年 0.22 0.28 0.69	0. 18 0. 35 0. 32 0. 28 - 0. 22		
平成28年 2.0 1.9 9.2 1.6 - 1.9 平成29年 1.9 2.1 - 2.6	平成28年 0.53 0.63 2.37 0.61 - 0.38 平成29年 0.51 0.52 - 0.67 - -	平成28年 0.22 0.28 0.69 平成29年 0.21 0.20 -	0. 28 - 0. 22 0. 24 - 0. 11		
療 文 平成30年 1.1 - 1.4	平成30年 0.5 0.41 - 0.42 0.66 0.39	平成30年 0.21 0.22 -	0. 23 0. 19 0. 24		
(乳児死亡数)H30 5 0 5 0 0	(幼児死亡数) H30 2,393 10 0 8 1 1	(小児死亡数) H30 3,219 17 0	14 1 2		
果 ム ●小児死亡場所(平成30年人口動態調査) ※()内はH24の数値 ●小児死亡場所(平成30年人口動態調査) ※()内はH24の数値 ●小児死亡場所(平成30年人口動態調査) ※()内はH24の数値	口動態調査) ※()内はH24の数値				
病院 診療所 自宅 その他 合計 悪性新生物	白血病 糖尿病 高血圧性疾患 🛛 🕳 医基 医血压性除心 脳血管疾患 大助脈瘤及び解離 肺炎 慢性閉塞性肺疾患 喘息	肝疾患 腎不全 不慮の事故 交通事故 自殺 その他疾患	合計		
0~4歳 9 (17) 0 (0) 4 (0) 0 (2) 13 (19) 0~4歳 0 (0)	0 (0) 0 (0) 0 (0) 0 (1) 0 (0) 0 (0) 0 (0) 0 (0) 0 (0)	0 (0) 0 (0) 0 (1) 0 (0) 0 (0) 10 (17)	10 (19)		
5~9歳 1 (2) 0 (0) 0 (0) 1 (2) 5~9歳 1 (0) 10~14歳 0 (4) 0 (0) 1 (0) 1 (1) 2 (5) 10~14歳 1 (3)	0 (0) 0 (0)	0 (0) 0 (0) 1 (2) 1 (1) 0 (0) 2 (0) 0 (0) 0 (0) 1 (1) 1 (1) 1 (0) 0 (0)	5 (3) 4 (8)		
合計 10 (23) 0 (0) 5 (0) 1 (3) 16 (26) 合計 2 (3)	0(2) 0(0) 0(0) 0(1) 0(0) 0(0) 0(1) 0(0)		19 (30)		

在宅医療の医療体制構築に係る現状把握のための指標

●国の作成指針で示された指標

■県独自で追加した指標

	退院支援		安芸医療圏安芸	中央東	中央医療圏	中央西		圏 幡多医療圏 幡多	計等	出典等			
		H24.11	6	9	17	3	3	7	45				
		H26.7 H27.8.	6 4	8 7	20	3	2	7 6	46 41	-			
	***	H28.10	5	/ 8	20	4	<u>-</u>	2	40	-			
	●在宅療養支援診療所數	H29.9	5	8	18	3	1	3	38	-			
		H30.12 R1.6	5 5	8 8	19 19	3	1	3	39 39	-			
		R2.9	4	8	18	4	1	3	38				
		H24.11	40	76	71	19	0	19	225	-			
		H26.7 H27.8	28 9	76 57	109 76	19 19	0	19 13	251 174	-			
	●在宅療養支援診療所(病床數)	H28.10	9	57	90	38	0	0	194				
		H29.9 H30.12	9	57 57	109 90	38	0	0	213 194	-			
		R1.6	9	57	90	38	0	0	194	-			
		R2.9	6	76	52	38	0	0	172	診療報酬施設基準			
		H24.11 H26.7	1	1 1	3 9	0	2	1	7 14	-			
		H27.8	1	1	8	1	2	2	15				
	●在宅療養支援病院數	H28.10 H29.9	1	1 1	9	1	2	2	<u>16</u> 16	-			
		H30.12	i	2	10	1	2	2	18	-			
		R1.6	1	2	9	1	2	2	17				
		R2.9 H24.11	84	99	11 373	0	3 172	2 25	19 753				
		H26.7	84	99	820	0	332	25	1,360				
		H27.8 H28.10	84 84	99 99	638 933	58 58	332 332	109 149	1,320 1,655	-			
	●在宅療養支援病院(病床数)	H29.9	84	99	909	58	332	149	1,631				
		H30.12	84	187	979	58	332	149	1,789	_			
		R1.6 R2.9	84 84	187 187	799 858	58 0	332 459	149 106	1,609 1,694	+			
	●在宅療養支援診療所で在宅医療に携わ	H24							52				
	る医師数	H28	4	5	19	2	2	2	34	高知県在宅医療実態調査			
	●在宅療養支援病院で在宅医療に携わる医師数	H24 H28	3	8	23	2	3	4	14 43	-(H24,H28)			
	●訪問歯科診療が可能な歯科医院	H24	15	26	81	17	12	28	179]			
	(訪問歯科診療を実施するため施設基準の	H30.12 R1.6	19 19	44	164 142	24 25	20 18	35 32	306 279	- 診療報酬施設基準			
	届出を行っている歯科診療所数)	R2.8	20	39	145	23	18	33	278	沙尔牧師心改藝华			
		H24.11	1	6	32	1	0	4	44				
		H27.8.1 H28.10	1	6 11	33 36	2	0	4 5	46 55	-			
	■在宅療養支援歯科診療所數	H29.9	i	11	32	2	0	6	52	診療報酬施設基準			
		H30.12	0	11	37	2	0	7	57				
		R1.6 R2.8	0	10 8	33 22	1	0	6	51 35				
		H22							60				
		H23 H24							59 62	ı			
		H25							62	-			
	●訪問看護事業所數	H26							62	介護給付費実態調査報告			
		H27 H28							65 68	-			
		H29							69	-			
		H30 H24.11	3	5	22	4	2	8	69 44				
1-4 1015		H26.2	3	5	24	3	3	8	46	-			
トラクチャー指標		H27.8	3	7	28	4	3	9	54	- - ⁻ 高知県介護保険サービス提			
	■訪問者護ステーション数	H28.10 H29.7	4		31	5 5	3	9	60 61	事業者一覧/診療報酬施設			
		H30.12	5	9	34	4	3	10	65	- 準			
		R1.7	6 7	10	33	4	2	9	64				
		R2.8 H22.10	/	11	36	6	2	9	71 4.4人				
		H24.10							4.5人]			
	●計順受賞フラーションの伊京学塾/学生学	H25.10 H26.10		l		ļ			5.0人	- 介護サービス施設・事業所記			
	動間看護ステーションの従事者数(常勤接算)	H27.10	<u> </u>						5.7人	」介護サービス施設・事業所記 査 _			
		H28.10							5.0人	-			
		H29.10 H30.10							5.9人	-			
		H21	3	13	57	12	5	22	112	介護サービス施設・事業所記			
	●24時間体制をとっている訪問看護ステーションの従事者数	H28			130				219	査(H21特別調査) H28従事者届			
	WK-TA	H28 H30	10 3	13 12	85	21	10 6	35 22	150	H28促事有庙 H30従事者届			
		H24.1	24	35	123	37	24	32	275	_			
		H26.7 H27.8	30	42	145 145	41	26 27	25 34	319 320	-			
	●麻薬小売業の免許を取得している薬局数	H28.9	29	48	149	40	27	35	328	-			
	マ赤米小児未の元計を収得している条局数	H29.9	24	43	152	45	26	38	328	- 医事薬務課 -			
		H30.9 R1.7	29	46 44	144 151	37 41	28 28	39 37	323 325	-			
		R2.10	22	45	157	40	25	40	329				
		H24.3	21	43	148	40	24	32	308	-			
		H26.7 H27.8.1	30 29	46 45	155 157	42	26 27	36 36	335 337	-			
	●訪問薬剤指導を実施する薬局数	H28.10.1	29	49	162	41	28	36	345	- - 診療報酬施設基準			
		H29.8 H30.11.2	28	50 51	161 158	41 39	28 27	38	346 340	- WY TRIBUNGUY 45			
		R1.7	28	51 51	162	39	27	37	340	1			
		R2.10	27	52	162	38	26	37	342				
		H28.7 H30.10	5 9	9 27	64 66	11 20	6	4 11	95 139	- 高知県薬剤師会調査			
	一部は不可見ではなが、可能な米内女	R1.8	10	28	22	8	14	104	186	101417末月1甲五副王			

在宅医療の医療体制構築に係る現状把握のための指標

●国の作成指針で示された指標

■県独自で追加した指標

		Luco	1							
		H22							50	-
		H23 H24							50	
									53	-
	●訪問リハビリテーション事業者數	H25 H26							49 62	介護給付費実態調査報告
		H27							47	-
										-
		H28 H29							43 50	-
	●管理栄養士による訪問栄養指導を提供している事業者数	H24.8							29	国民健康保険団体連合会 (H24.8)
		H23	0		21		0	1	22	(124.0)
	●歯科衛生士による居宅管理指導を提供して	H26	0		25		0	4	29	- 医療施設(静態・動態)調査
	いる事業者数	H29	0		24		1	3	28	应水池以(HT心 到达/时且
		H24.11	3	5	29	7	3	4	51	
		H26.7	2	5	28	6	3	4	48	1
		H27.8	2	4	30	6	2	4	48	1
	●退院支援担当者を配置している病院・診	H28.9	3	4	31	6	3	4	51	- 診療報酬施設基準(入退院3
	を	H29.9	3	5	31	6	3	3	51	- 砂原製師施設基準(八巡院) 接加算)
		H30.12	3	5	34	7	2	7	58	
		R1.6	3	5	34	7	1	7	57	-
		R2.10	3	6	34	7	1	6	57	1
		H20	56.0	U	56.4		53.3	50.1	55.4	
	●退院患者平均在院日數	H23	87.9	52.1			54.9	62.9	54.7	-
プロセス指標		H26	31.9	51.7			57.7	57.2	51.8	患者調査
		H29	01.0		01.7		07.7	07.2	52.8	-
		H22	101	214	495	100	125	178	1,213	
		H23	84	230	464	104	118	176	1,176	-
		H24	81	230	519	112	153	172	(997) 1,267	-
									(1,073) 1,373	-
		H25	104	259	515	133	175	187	(1,113)	_
アウトカム指標	●在宅死亡者数 <自宅及び老人ホームでの死亡数。()内は	H26	95	247	513	157	149	176	1,337 (1,058)	-人口動態調査
	自宅での死亡数。>	H27	129	185	578	175	184	184	1,435 (1,111)	
		H28	97	229	599	140	155	202	1,422 (1,053)	
	H29 H30 H30 R1	H29	103	229	651	146	156	197	1,482 (1,133)	-
		H30	135	248	645	157	152	193	1,530 (1,138)	-
		R1	139	290	580	176	157	173	1,506	-

	口类の赤葉士様		安芸医療圏		中央医療圏	E	高幡医療圏	幡多医療圏		LL eth frit			
	日常の療養支援		安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多	計等	出典等			
		H21	8	26	37	16	16	23	126				
		H25							125				
		H26	1						127				
	●短期入所サービス事業者數	H27							133	介護サービス施設・事業所訂			
		H28							127	-査			
ストラクチャー指標		H29							137	-			
		H30							140	-			
	●機能強化型の訪問看護ステーション数	R2.8	0	0	4	1	0	0	5	診療報酬施設基準			
	●訪問口腔衛生指導を実施している診療 所・病院数	H30	0	7	37	3	0	3	50	厚労省提供データ			
		H22.10~ H23.3	1,926		12,117		1,815	2,926	18,784	厚生労働省提供資料(H22.1 ~H23.3)			
	●訪問診療を受けた患者数	H30	297	613	1.480	403	297	405	3,495	国保データベース(月平均)			
		H22			.,				7,000				
		H23							8,000	-			
		H24							8,000	-			
		H25							8.000	-			
	●訪問リハビリテーション利用者数	H26	+						8,000	_ 介護給付費実態調査報告			
	一 一 ション利用有数									」 成和刊 貝夫悲調宜報告			
		H27							7,600	-			
		H28							8,000	_			
		H29							8,000	_			
		H30							8,000				
		H22							1,000				
		H23							1,000				
		H24							1,000				
	●介護予防訪問リハビリテーション利用者	H25							1,000	- 介護給付費実態調査報告			
		H26							1,000				
	數	H27	1						1.200				
		H28							1.000	1			
		H29							2.000	-			
		H30							1.000	1			
		H21	142	284	641	216	242	209	1,734				
		H25	142	204	041	210	242	209	1,973	-			
										-			
		H26							2,095	介護サービス施設・事業所記			
	●短期入所サービス利用者數	H27							2,014	- 査			
		H28	ļ						1,988				
ロセス指標		H29							2,058				
		H30							2,289				
	●歯科衛生士を帯同した訪問歯科診療を動けた患者数	H30	541	1,824	11,078	769	150	2,209	16,571	厚労省提供データ			
	●訪問口腔衛生指導を受けた患者數	H30	88	691	5,232	507	0	1,131	7,649	厚労省提供データ			
	▲ 計画基礎 21 四本表/医表 (2 16 16 16 1	H23							942	訪問看護療養費調査(H23特別集計)			
	●訪問看護利用者數(医療保険)	H30	62	175	562	123	84	130	1,136	国保データベース			
		H22							12,000				
		H23	T	l		1	1		13,000				
		H24	†	t		 			14,000	1			
		H25	 	 		 	 		15,000	-			
	●訪問看護件數(介護保険)	H26	 	 			 		16,000	- 介護給付費実態調査報告			
	マの内で設计系(力 技不快/	H27	 				 		16,300	7. 咬和的 具大心明且報口			
			+							00			
	H28 H29 H30		+						17,000				
									19,000				
		H30]	1	1		22,000				

在宅医療の医療体制構築に係る現状把握のための指標

●国の作成指針で示された指標

■県独自で追加した指標

	奴	H23								訪問看護療養費調査(H23特 別集計)
		H25.1	2	2	14	3	0	5	26	
		H26.6	3	2	16	3	1	6	31	
		H27.8	3	2	16	4	1	6	32	主和周人群用队 以 17号相供
	■小規模多機能型居宅介護事業所數(市町 村別)	H28.10	3	3	16	5	1	6	34	高知県介護保険サービス提 事業者一覧
		H29.9	3	5	16	4	1	5	34	学术行 兒
		R1.8	3	4	18	4	2	5	36	
		R2.9	3	4	18	6	2	5	38	
アウトカム指標	●在宅死亡者数(再掲)	退院支	援に同じ							

	急変時の対応		安芸医療圏		中央医療圏	1	高幡医療圏	幡多医療圏	計等	出典等
	忍を団の刈心	安芸		中央東	高知市	中央西	須崎	幡多	ā1 -7	山央守
	●在宅療養支援診療所数(再掲)									
	●在宅療養支援診療所(病床数)(再掲)	'B Root	援に同じ							
ストラクチャー指標	●在宅療養支援病院数(再掲)	退阮又	抜に回し							
	●在宅療養支援病院(病床数)(再掲)									
	●機能強化型の訪問看護ステーション数	R2.8	0	0	4	1	0	0	5	診療報酬施設基準
プロセス指標	●往除を受けた患者数	H22.10~ H23.3	301		2554		382	391		厚生労働省提供資料(H22.10 ~H23.3)
プロセベロは	●任夢を文17/2配有数	H30	55	103	197	59	73	42	529	国保データベース(月平均)
アウトカム指標	●在宅死亡者数(再掲)	退院支	援に同じ							

	手压口		安芸医療圏		中央医療圏		高幡医療圏	幡多医療圏		
	看取り		安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多	計等	出典等
		H20	1	2	0	1	2	2	8	
	●在宅看取りを実施している診療所	H23	1		8		0	0	9	
		H28	2		11		2	3	18	- - 医療施設調査(3年ごと)
		H20	0	0	3	0	0	2	5	医療施設調査(3年こと)
	●在宅看取りを実施している病院数	H23	0		1		0	1	2	
		H28	0		1		0	1	2	
	●ターミナルケアに対応する訪問看護ス	H21	2	4	12	4	2	7	31	介護サービス施設・事業所調 査(H21特別調査)
	テーション教	H29	4	6	24	5	1	7	47	高知県訪問看護ステーション 連絡協議会調べ
	●機能強化型の訪問看護ステーション数	R2.8	0	0	4	1	0	0	5	診療報酬施設基準
	●看取りに対応する介護施数(介護老人福 社施設)	H22	0	2	4	0	4	7	17	
		H25	1	3	5	0	6	5	20	
		H27	0	4	7	0	7	6	24	
		H28	1	4	6	0	7	9	27	
ストラクチャー指標		H29	2	5	7	0	6	9	29	
		H30	0	3	6	3	6	4	22	
		R1	0	5	8	2	4	6	25	
		H22	0	1	1	2	2	3	9	
		H25	0	2	1	1	11	3	8	
	●看取りに対応する介護施設(介護老人保	H27	0	2	1	1	11	3	8	高知県介護サービス情報シス
	健施設)	H28	11	4	2	1	11	2	11	テム
		H29	1	4	3	1	11	3	13	
		H30	1	2	5	1	1	1	11	
		R1 H22	1 4	5 13	5 13	7	6	7	16 50	1
		H22 H25	3	11	15	5	5	13	50	-
	**********************	H28	3	9	16	8	7	12	55	-[
	●看取りに対応する介護施設(認知症対応型共同生活介護事業所)	H28 H29	3	10	16	7	7	12	54	-
	工八四二個月晚子采777	H30	1	9	22	5	<u>′</u>	10	54	-
		R1	1	9	23	7	5	10	55	-
プロセス指標			· · ·							+
アウトカム指標	●在宅死亡者数(再掲)	退院支	援に同じ							

		災害時に拠点となる病院	災害時に拠点となる病院以外の病院	都道府県
		●病院の耐震(H29:68%(89/130)→H30:72%(91/	●医療活動相互応援態勢に関わる応援協定等を締結している都道府県数8県(中国・四国地方の災害等発生時の広域支援に関する協定)	
	ストラクチャー()			●DMAT、DPAT等の緊急医療チーム数及びチームを構成する医療従事者数 DMAT H29:41チーム(218名)→H30:45チーム(245名) →R元:46チーム(274名)(※R2.3時点) ※DPATは災害時に必要に応じて編成するためチーム数の記載はできない。 ■高知DMAT研修(ローカルDMAT養成研修)の受講者数 H29:56名→H30:29名→R元:56名
	病院や医療従去		●災害拠点病院以外の病院における業務継続計画の策定率 H29:33%(39/118)→H30:39%(44/114)→R元:44%(50/113) (※R元.6時点)	- ●災害医療コーディネーター任命者数 23名(本部: 4名 支部: 6 支部19名) (R2.9現在) ●災害時周産期リエゾン任命者数
		●複数の災害時の通信手段の確保 H29:100%(12/12)→H30:100%(12/12)→R元:100%(12/12)(※H31.4時点)	●広域災害・救急医療情報システム (EMIS) への登録率 H29:100%(118/118)→H30:100%(114/114)→R元:100%(112/112) (※R2.3時点)	R元: 9名 (※R2.3時点)
		●多数傷病者に対応可能なスペースを有する災害拠点病院の割合 H29:75%(9/12)→H30:75%(9/12)→H31:75%(9/12) (※H31.4時点)		
		● EMICの根据を含む正核、訓練を安佐している時時の割△		
		●EMISの操作を含む研修・訓練を実施している病院の割合 H29:97%(126/130)→H30:100%(126/126)→R元:95%(119/125) ※R元年度に実施したEMIS入力訓練(3回)に1回以上参加した医療機関の数		
	プ	●災害時の医療チーム等の受入を想定し、都道府県災害対策本部、都道府県医療本部で関係機関(消防、警察等、保健所、市町村等)、公共輸送機関等との連携の確認を行う災害訓練の実施回数 H29:1回→H30:2回→R元:1回 ※災害対策本部事務局等震災対策訓練		
□ セ セ			・ト機能の確認を行う災害訓練の実施回数	
	療や看護の内容	●広域医療搬送を想定し、都道府県災害対策本部、都道府県医療本部で関係機関(消防、警察等)、公共輸送機関等との連携の確認を行う災害訓練の実施箇所数及び回数 H29: 1 回→H30: 2 回→R元: 1 回 ※災害対策本部事務局等震災対策訓練		
		●被災した状況を想定した災害実動訓練を実施した病院の割合 H29:92%(11/12)→H30:100%(12/12)→R元:100%(12/12) (※H31.4時点(R元.11調査))		●都道府県による災害関係医療従事者を対象とした研修の実施回数 R元:6回 ※ 高知DMAT研修、MCLS研修 (2回) 高知DMATロジスティック研修 (2回) エマルゴ研修
		●基幹災害拠点病院における県下の災害関係医療従事者を対象とした研修の実施回数 H29:5回→H30:5回→R元:6回 ※高知DMATロジスティック研修(2回) エマルゴ研修		●都道府県による地域住民に対する災害医療教育の実施回数 (県の大学・医学部支援プロジェクトで実施) R元:3回(自治会2、小学校養護教諭)